交野市立第2学校給食センター

新築工事設計図書

1	表紙	13	建具表	25	車庫 機械室 構造図
2	特記仕様書	14	天井伏図	26	煙突 構造図
3	附帯見取図 配置図 仕上表	15	屋根伏図	27	設備特記仕様書
4	外部工事図	16	床ピット用平面図	28	動力設備図
5	平面図	17	ピット詳細図	29	電灯 コンセント設備図
6	立面図	18	ピット詳細図	30	自動火災報知設備図
7	平面詳細図	19	基礎伏図 基礎図	31	厨房器具配置平面図
8	矩計図	20	梁伏図	32	給排水 衛生設備図
9	矩計図 機械室	21	断面リスト図	33	ガス 蒸気設備図
10	展開図	22	軸組図	34	フード設備図
11	展開図	23	架構図	35	ボイラー室詳細図
12	建具表 平面図	24	架構図	36	ボイラー室詳細図

R

工事名

図面 S / №1

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

特記仕様書

§ 工事概要 §

工事名	交野市立Z号校給食センター新築工事
工事場所	大阪府交野市大字私部2563番地
地域地区	
敷地面積	
構造	鉄筋造
種別	平家建 一部(管理棟) 2階建

面積	全体	今回工事部分
建築面積	1182.24	425.75
1階床面積	990.74	409.75
2階床面積	161.50	80.75
延床面積	1152.24	490.50 (調理室増築 ㎡)
吹抜床面積		81.25
ピロティ床面積		75.04
ポイント屋根面積		42.00

工事期間　昭和　年　月　日　より　昭和　年　月　日　マデトスル。

施工基準　1. 現場説明書理　2. 特記仕様書　3. 設計図書　4. 安全仕様書

施工範囲
1. 建築主体工事
2. 屋内配管設備工事 (空気 給排水 衛生 ガス 自動火災報知設 給油 装飾設備 厨房 集塵)
3. 屋外附帯設備工事 (　　公　上　　別途設備の含み　　)
4. 昇降機関　工事 (巡視 警報　　見他　　)

保証期間　施工検査済後日 より 12ヶ月間トスル。

提出書類　下記(書類 ○×は提出 ㎡)(下請(業種)・設計事務所→提出ルート)

内容	部数	日時
1 工事内訳明細書	5部	契約後30日以内
2 着工届	3・	公上
3 工程表	5・	契約日より5日以内
4 現場代理人届	5・	公上
5 主任技術者届	5・	公上
6 下請負通	3・	作業所保存
7 施工計画書	5・	契約日より5日以内
(仮設建物、便所、足場機械、工事用機械機器設備、搬入路、現場周囲仮囲、現場事務所、駐車場)		
8 日報	7部	毎日 翌朝作業開始前に提出スルモノ
9 施工図	2・	作業所保存
10 現場搬入材料届書	2・	作業所保存
11 各種届出(許可書類)	3・	作業所保存
12 各試験結果表	3・	公上
13 作業所	3・	公上
14 引渡書	3・	竣工時
15 写真	3・	公上
(但し、マンション新築・マンション新築の場合は別途とする)		
16 竣工図	3部	竣工後100日以内に提出スルモノ
17 大阪府下工事届の届出と検査済証の受取提出スルモノ。		

§ 特記事項 §

1 一般事項

- 工事の契約書、施工基準、仕様書、指示書、現場説明書、質疑応答書、図面、工事監理者の指示書、工事打合せ記録、その他関係書類は、相互に補完し合うものとし、いずれによっても施工するものとする。
- 本工事に必要な官公署、他、関係諸官庁への諸手続き、工事中の仮囲い柵等の設置、撤去、仮設電力、仮設水道、仮設排水、仮設トイレ、仮設事務所、仮設倉庫、仮設足場、養生、清掃、後片付け、整理整頓、その他工事完成に必要な一切の仮設工事、雑工事は、すべて請負者の負担とする。
- 設計図書に不明、矛盾、疑義、その他、入札者判断困難な箇所、指示事項、質疑、解釈、仕様上協議決定スルコト。
- 同じ工事現場、建物等、タイプの異なる場合、見本、試験施工等を行い、監督員の承認を得ること。
- 各種届出、許可申請、関係官庁との打合せ、検査立会、その他諸手続きは、すべて請負者の負担とする。
- 現場内、工事用道路、車両特に土ぼこり等の清掃、整理スルコト。
- 施工精度については、設計意図を把握し、必要な場合は、指示、承認を得ること。
- 特記なき事項については、すべて公共建築工事標準仕様書(建築工事編)最新版による。

2 仮設工事

- 工事に先立ち、施工計画書(仮設計画、安全対策、緊急時の連絡体制、工程表、その他)を提出し、承認を得ること。
- 現場周囲、(但し、隣地との境界線から1m以内に限る)、高さ2m以上の仮囲いを設置スルコト。
- 仮囲いには、工事名、施工者名、連絡先を明示スルコト。
- 現場事務所、その他メインとなる建物には、表札を設置スルコト。

3 仮設工事

- 工事に先立ち、施工計画書(仮設計画)を作成し、承認を得ること。
- 現場周囲、(但し)、道路、隣地境界線から1m以上離れた位置に、高さ2m以上の仮囲いを設置スルコト。
- 仮囲いには、工事名、施工者名、連絡先を明示スルコト。
- 既存建物、敷地内の植栽、土、石等の保護、指示を行うコト。

4 土工事

- 地中埋設物が発見された場合、監督員と協議スルコト。一切本工事に含む。
- 残土処分、搬出入、諸届け、諸手続スルコト。届出、届書、チェック、十分留意スルコト。
- 既存建物、敷地内の植栽、土、石等の保護、指示を行うコト。

5 コンクリート工事

- コンクリート断面設計 Fc=180kg/cm² セメント使用量 300kg/m³
- 施工部位 基礎、地中梁 スランプ 19cm
- コンクリート圧縮強度試験 1回目、3本 4週目、3本 打込み時、各回3本スルコト。
- 断熱、防音、その他、各コンクリート、モルタル等に、混和剤を使用スルコト。
- 土間コンクリート、外部土間コンクリート、Fc=135kg/cm² セメント使用量 250kg/m³ トスル。

6 鉄筋工事

- SR24、JIS規格品トスル。
- 鉄筋引張、曲げ試験等の各種テストを行うコト。
- 鉄筋の重ね、定着、その他詳細、配筋等は、全て配筋図トスル。
- 土間コンクリート、ワイヤーメッシュ、φ6 @300トスル。但し、土間コンクリート厚さ200以上のところで打込むコト。

7 鉄骨工事

- 鉄骨、製作工場の特記なき時、特記なき場合、ヘラクレナイ標準、準拠、各種トスル。
- 工事に先立ち、施工者は、製作予定工場名、製作要領書、施工計画書、作成、提出、承認を得ること。
- 工事、ファブケーション検査、探傷、その他、工場への立会検査、試験、マーク、記録、工程、一切トスル。
- 溶接は、特殊かつ不可能な箇所、以外、全て工場溶接、作業、立会、検査トスル。

8 組積ブロック工事

- JIS規格表示工場、または使用コンクリートブロック、品質、トスル。配筋、ワイヤーメッシュ φ4 @400 ×3 コーナー、以外、使用。
- コンクリートブロック、目、及び積、モルタル、充填、一体化、トスル。
- タイル、使用、製品、品質、同等以上品とスル。見本、試験、製品検査、上、決定ノコト。

9 木工事

- 乾燥、材、構造材、造作材、使用、全て、仕上げ、ユニット、採用、上、決定、トスル。

普通材	檜	(構造 仕上 共)	心節 一等以上 無節相当
	栂	(構造 仕上 共)	〃 〃 〃
精選材	檜	(工芸、指定、天井、廻縁)	心節 二等以上 〃
	杉	(造作 開口部 共)	〃 〃 〃

リシン	アクリルリシン
鋼3	日本板硝子 相当品
ターナシレール	稲田産商工業(ステンレス製 ヴァル)
室名札	青井東板製作所 サインイン室 同等品以上
黒板	青井東板製作所(ビスチョールセ) 同等品以上

- コンクリート及びコンクリートブロック面に塗装仕様のない下地モルタル及びタイル下地モルタル
- 各部材、部材寸法、参照スルコト。

10 左官工事

- 施工面、種別、施工箇所、特記なき場合、日本左官業組合連合会、標準仕様書、準拠スルコト。

11 左官　工事

- 防水、断熱、使用スルコト。
- プラスター、ドロマイト、プラスター使用スルコト。

12 内装　工事

- 壁材、天井材、床材、巾木、特記なき場合、各部材、寸法、仕様、決定、時、スルコト。

13 塗装　工事

- 調合、仕上色名、見本、他、部材、所定の指定(設計表)、指示、ヨリ依ル。
- 塗装、下地、処理、工程、回数、仕様、スルコト。
- 塗膜厚、最低、塗布量、DFT、以上、スルコト。

14 建具　工事

- スチールサッシ、三枚建車、同等品以上トスル。
- 木製建具金物、各々、見本提出、承認、得、時、スルコト。

§ 雑記 §

本工事ニ、下記、事項、含ムモノトスル。

1. 現場事務所、一式、及び、
2. 外構敷地整備(ヒロバ、整地、本設建築、及び、仮設建築、撤去、含ム)
3. 雑排水ピット等、床、ブラント、ヒ、付ピット、ネットカバー、コンクリート、
4. 調理室、コンテナー室、冷凍室、冷蔵室、諸室、ユーカート、十分、打合せ、上、施工スルコト(機器、設備)
5. 与直(直調)、理、事務室、共同、ホール、ヤング室(便所、休憩室、指導室、仕上、ヨ、取コボテ、新コア仕上ヨスルコト)
6. 改修部分(コンクリートブロック2)→ヲ、コンクリートブロック×150、補足、ヲ、ヨコ筋ヨ、ソレゾレ、準拠、所ヲ、サイトブロック、ヒ、同等
7. ローカル、ヒ、仕上、指示、現仕上、ヒ、ヒ、ヒ、

§ 電気工事 §

- 鉄骨柱脚 RC コンクリート柱 各 300 @60 D=6000 トスル
- PAIP ターミナル ランニング トスル
- 下刈 柱、各 300 @60 D=6,000 ヒ、本数、5本トヒ
- アースドリル、使用 (GL-3000トスル)
- 施打、ヨーク、生、おい、検証、前、検査、原因、トスル、時、調査、所、ヒ、判、ヒ、下、仕様、決定スルコト。

§ 外構 §

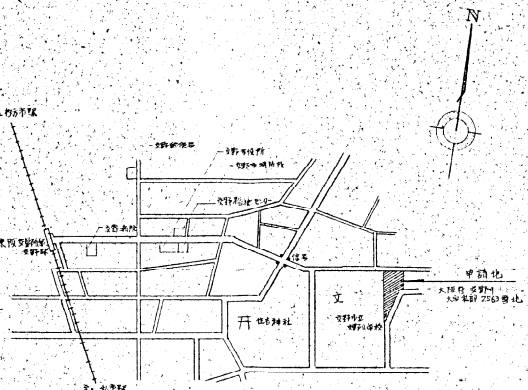
外部便所(特別) 10尺×10尺 コンクリブ(別注) 四本トスル
各室ハ、室名札、取付、ヨ
他、ガス台、公開、金種、トスル

R

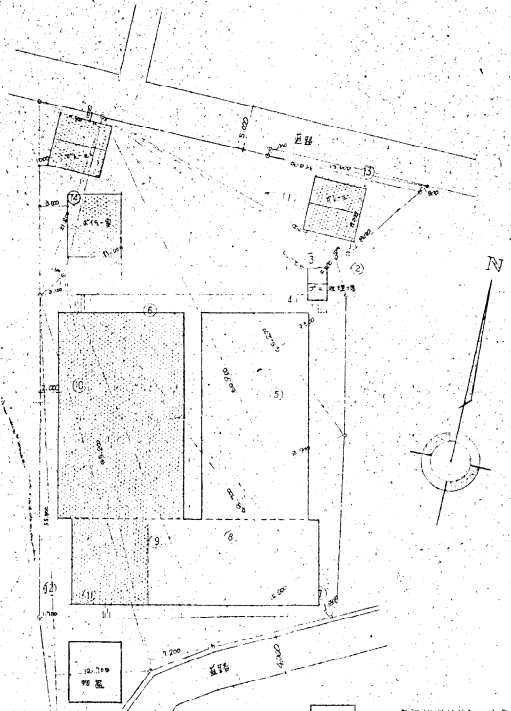
工事名 交野市立Z号学校給食センター新築工事

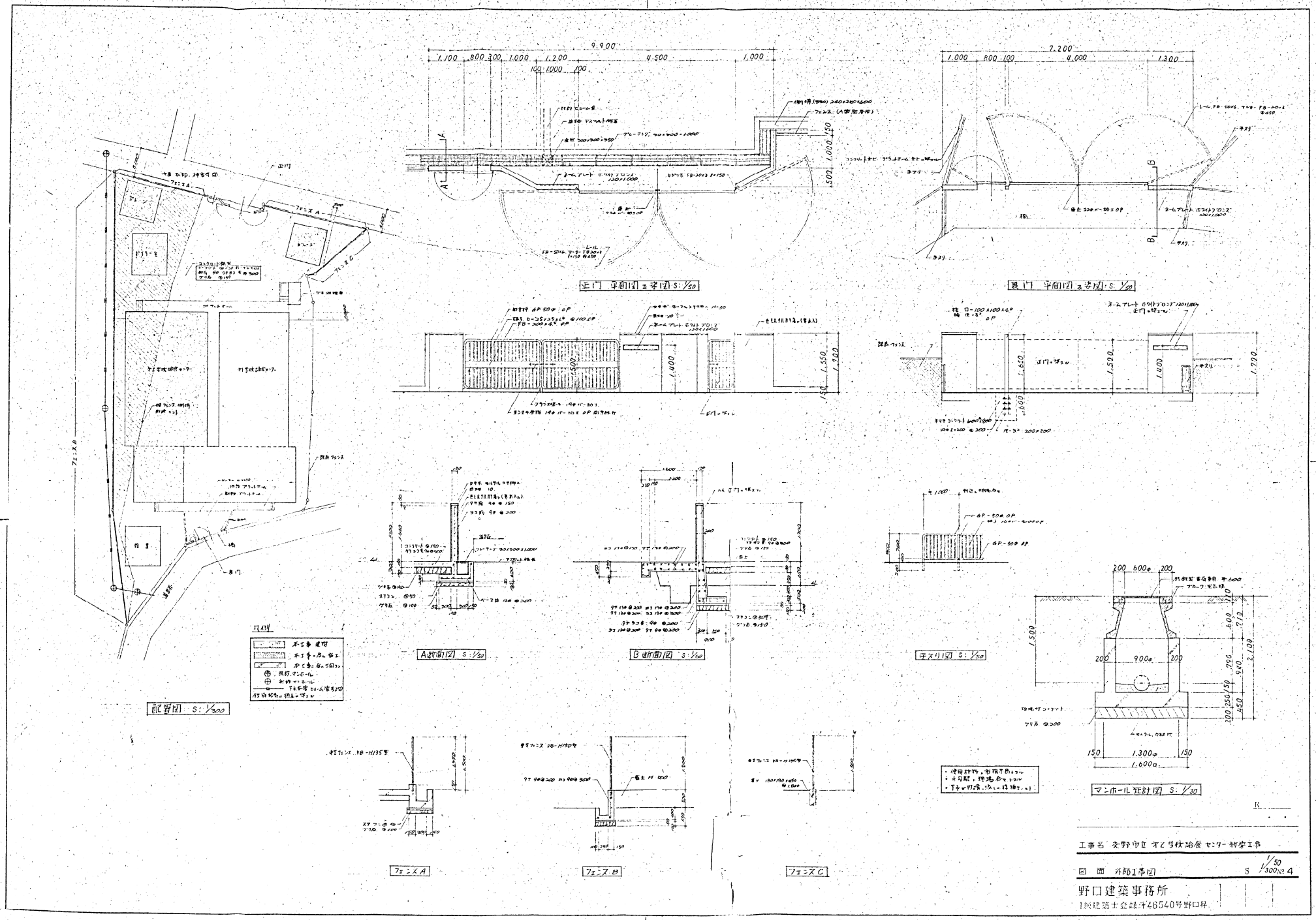
図面 特記仕様書　S　No.2

野口建築事務所
1級建築士登録 第46540号 野口祥

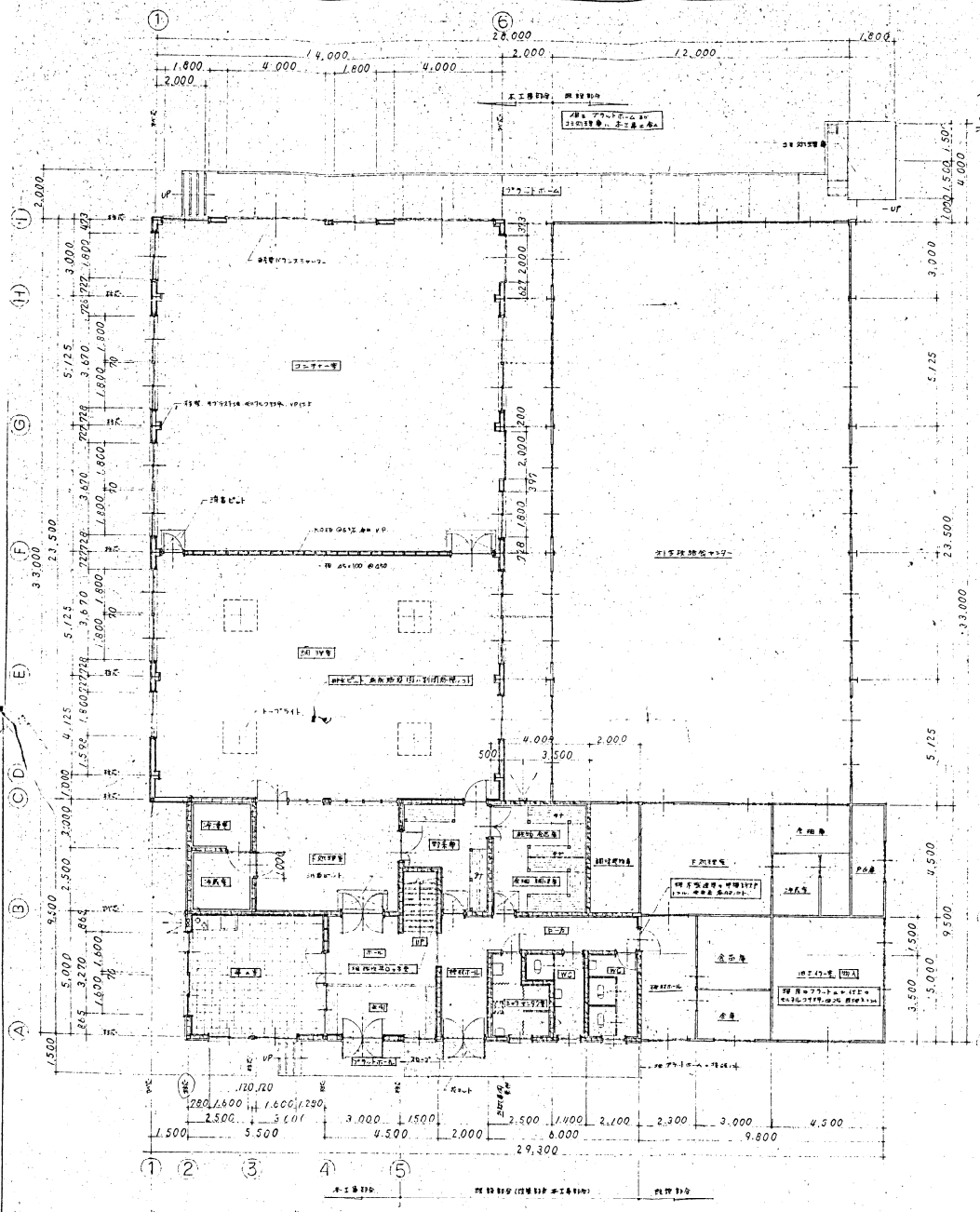

N
JR阪和線
一野駅
一野駅前郵便局
一野稲荷神社
一野稲荷センター
一立西病院
東阪交通株式会社
一野営業所
一立
一立
一野北
一野北
申請地
大阪府 堺野川
大阪府道 259号線
JR 阪和線

付近見取図

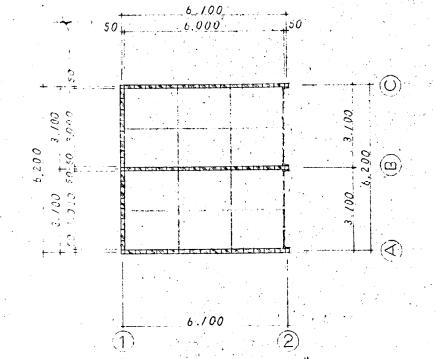

N
道路
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8)
(9)
(10)
(11)
(12)
(13)
(14)
(15)
(16)
(17)
(18)
(19)
(20)
(21)
(22)
(23)
(24)
(25)
(26)
(27)
(28)
(29)
(30)
(31)
(32)
(33)
(34)
(35)
(36)
(37)
(38)
(39)
(40)



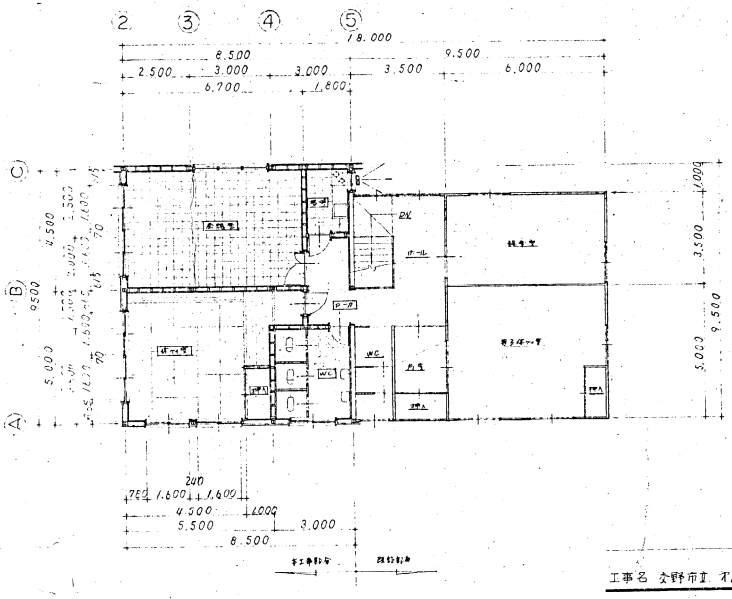
配置図 S: 1/300
正門 平面図 & 姿図 S: 1/50
裏門 平面図 & 姿図 S: 1/50
A断面図 S: 1/50
B断面図 S: 1/60
手スリ図 S: 1/50
マンホール施計図 S: 1/30
フェンスA
フェンスB
フェンスC
凡例
工事名 交野市立 第2学校給食センター 新築工事
図面 外部工事図
S 1/50 1/300 No 4
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



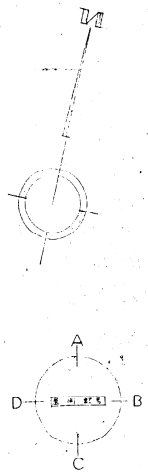
1階平面図 S:1/100



ガレージ平面図 S:1/100



2階平面図 S:1/100



全体(オ1給食オ2給食センター)面積表

	m²
建築面積	1182.24
1階床面積	990.74
2階床面積	161.50
延床面積	1152.24

ガレージ

今回工事部分(オ2給食センター)面積表

	m²
建築面積	425.75
1階床面積	409.75
2階床面積	80.75
延床面積	490.50

調理室様床面積	329.00
受理室様 〃	161.50
改築 〃	81.25
ガレージ 〃	75.64
ボイラー室 〃	42.00
自転車 〃	42.00

159.64 m²

階段寸法

ケアケ	208.×15
フミズラ	220.×12
有効寸法(ft)	1,200

各室床面積

	m²
コンテナー室	185.50
調理室	143.50
下処理室	27.00
冷凍室	5.00
冷蔵室	6.25
事務室	27.50
ホール	13.05
玄関	9.45
検知ホール	10.00
ロー力	11.70
調乗庫	13.05
食油食品庫	18.00
シャリーセンター室	7.31 25
便所(男)	6.33 25
便所(女)	7.35
搬入(不工事自ッ)	22.50
金ガ室	30.15
休ケイ室	29.30
湯沸室	4.50
便所	10.50
ロー力	6.30

2階

FL(ft)

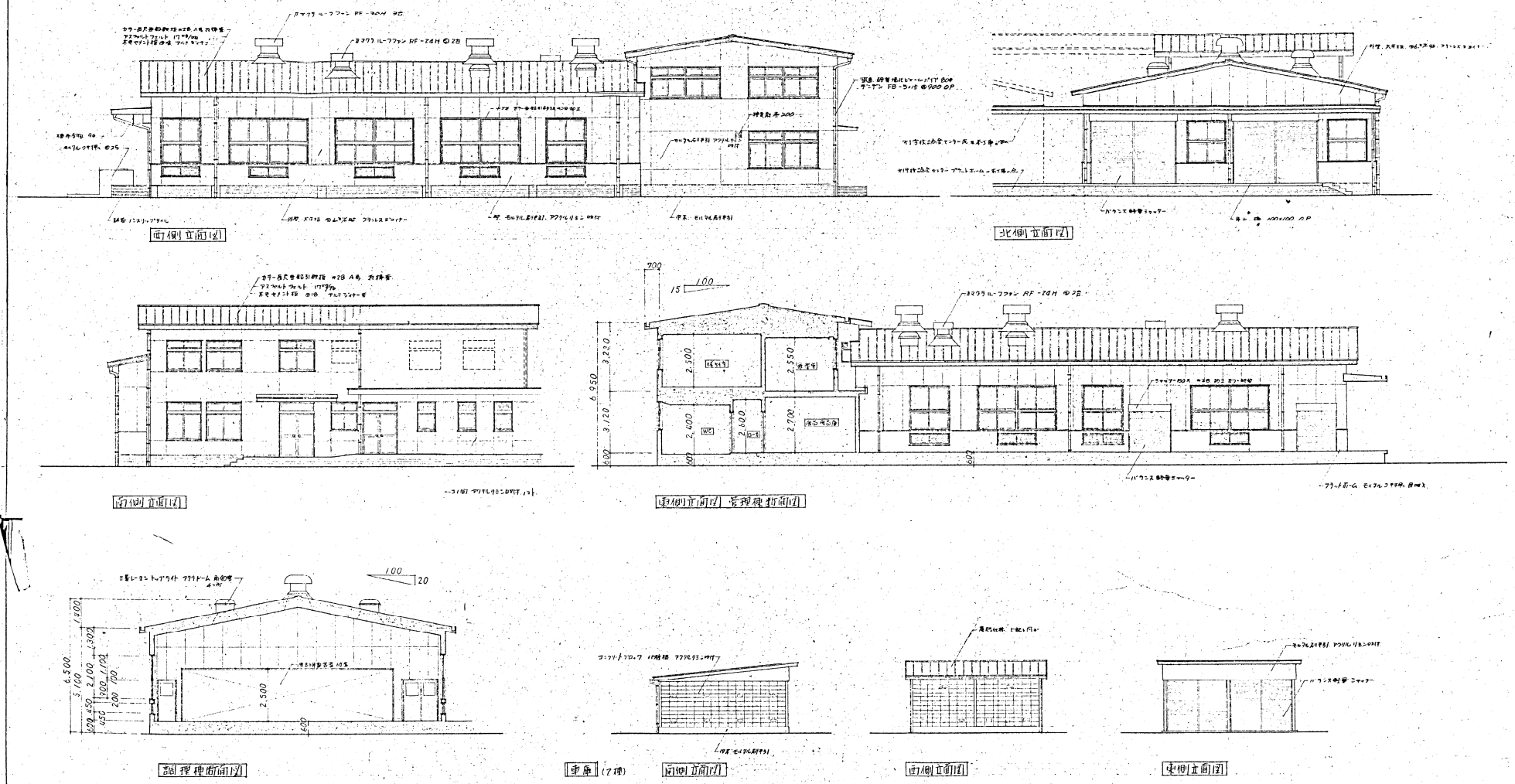
[illegible]	コンクリートブロック100
[illegible]	湯沸室用排気孔 200

工事名 交野市立 オ2学校給食センター 新築工事

図面 平面図 S 1/100 No.5

野口建築事務所

1級建築士登録 第46540号 野口材

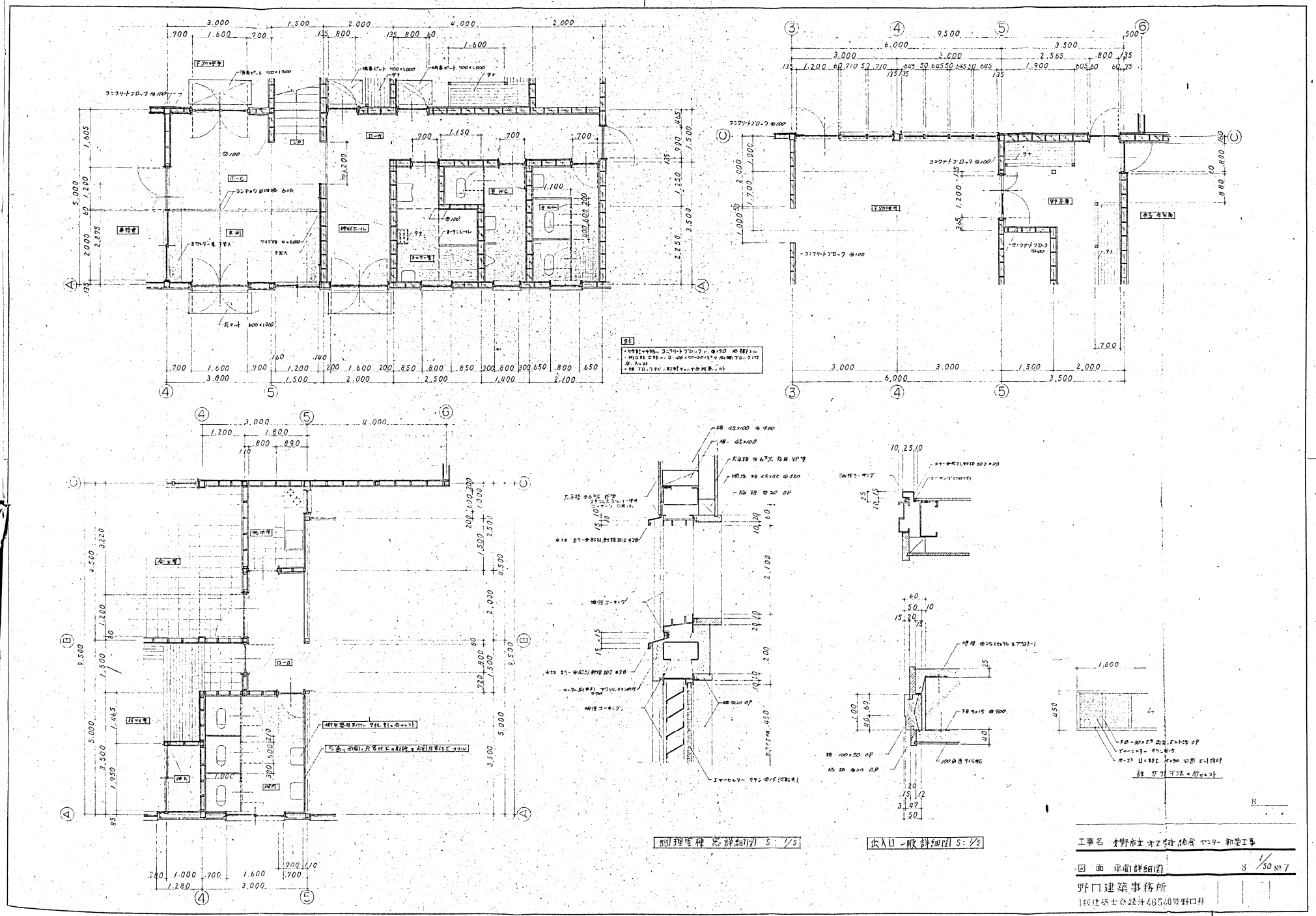


工事名 文野市立 オ2学校給食センター 新築工事

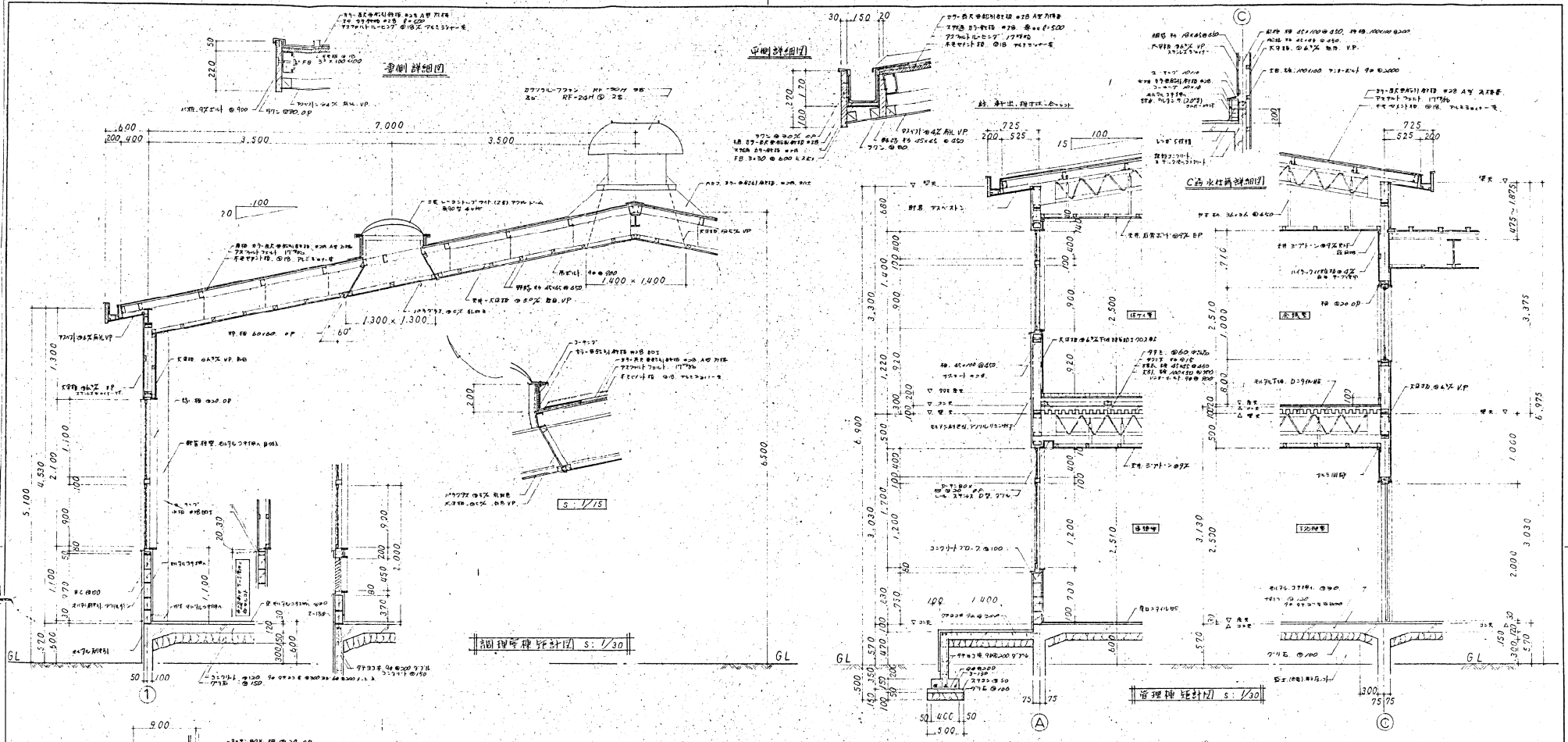
図面 立面図 S 1/100 No 6

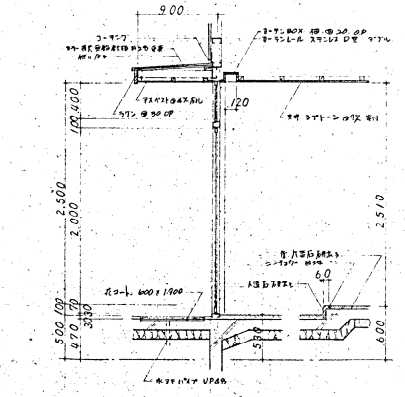
野口建築事務所

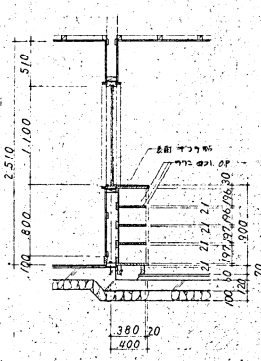
1級建築士登録第46540号野口昇

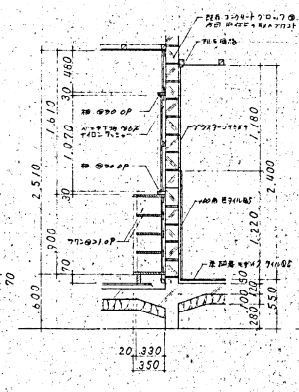


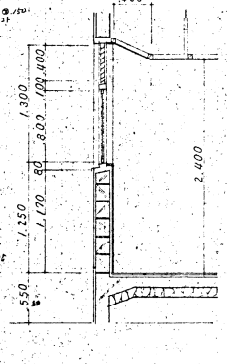
工事名 才野市立オ2教育総合センター 新築工事
図面 平面詳細図
S 1/50 No.7
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

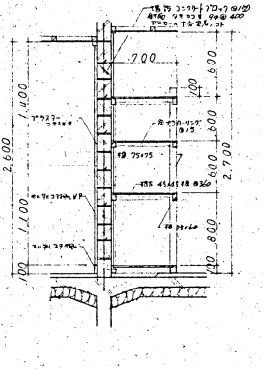


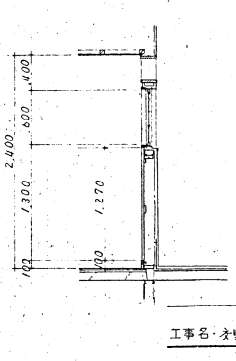


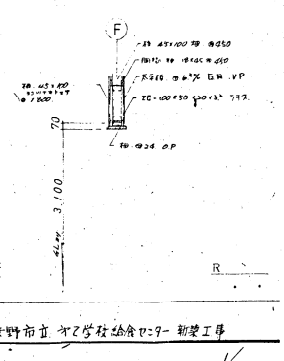










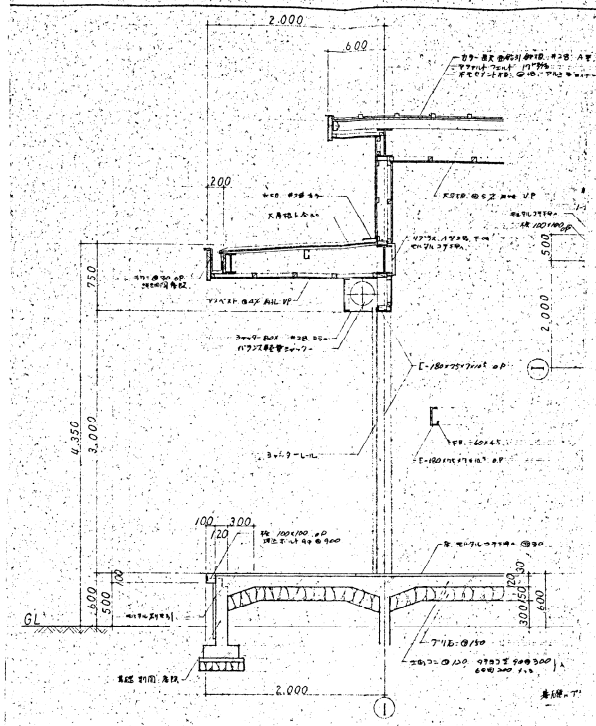


工事名：支野市立 ○○学校給食センター 新築工事

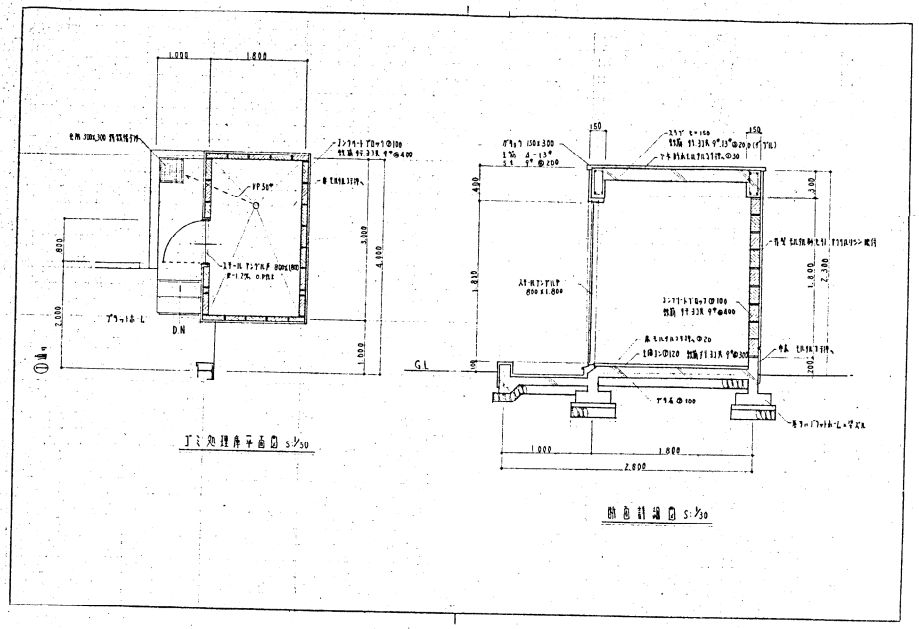
図面 矩計図 S 1/30 №8

野口建築事務所

1級建築士登録 第46540号 野口昇



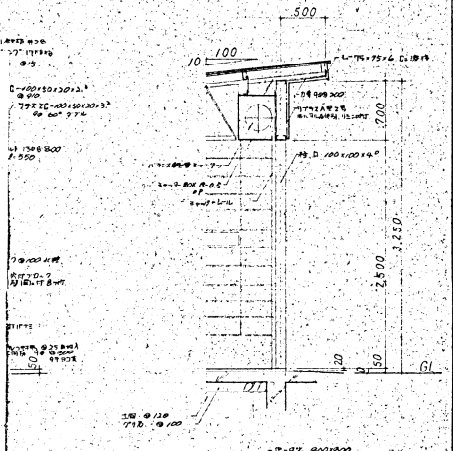
プラットホーム能計図 S: 1/30



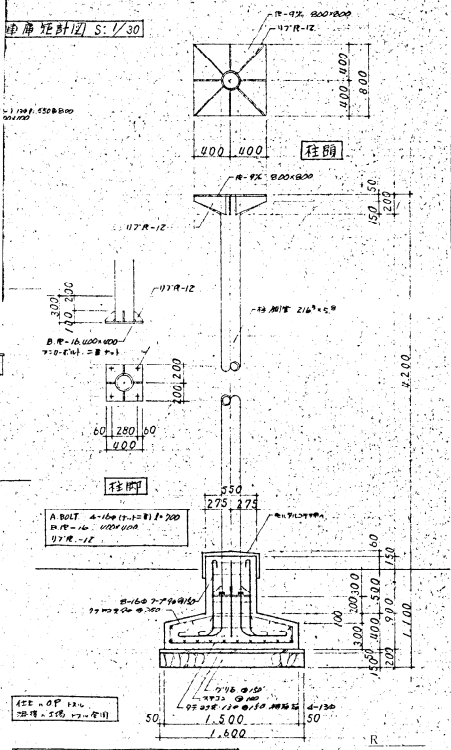
汚水処理平面図 S: 1/50

断面計画図 S: 1/50

野口建築事務所



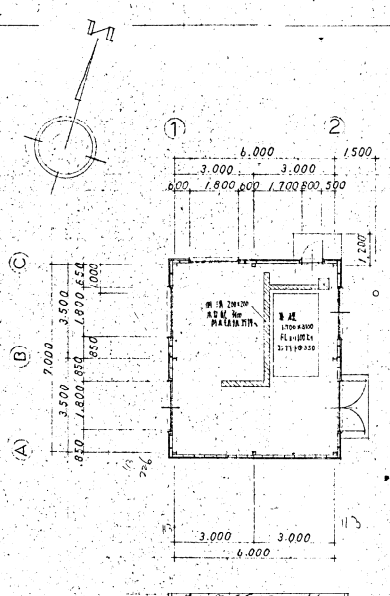
車庫能計図 S: 1/30

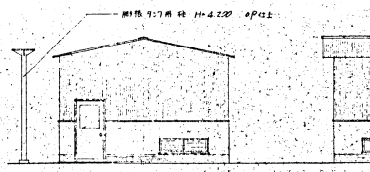


柱脚

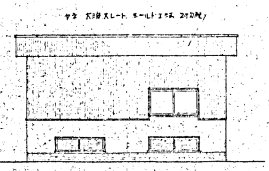
柱脚

勝浦ラーメン柱、能計図 S: 1/30

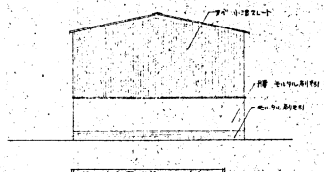




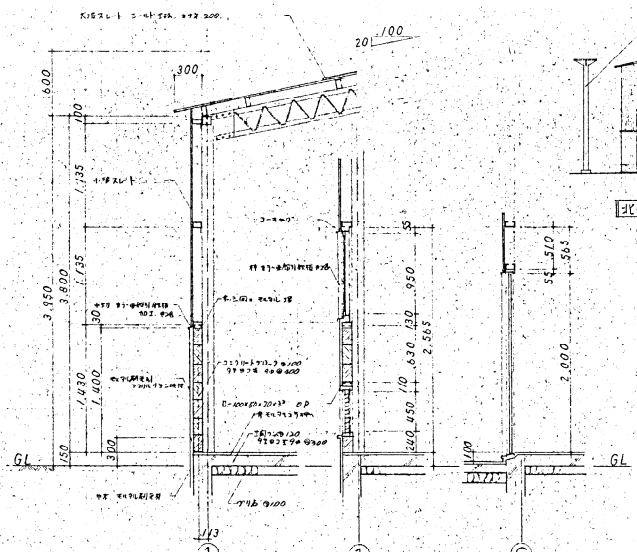
北側立面図 S: 1/100

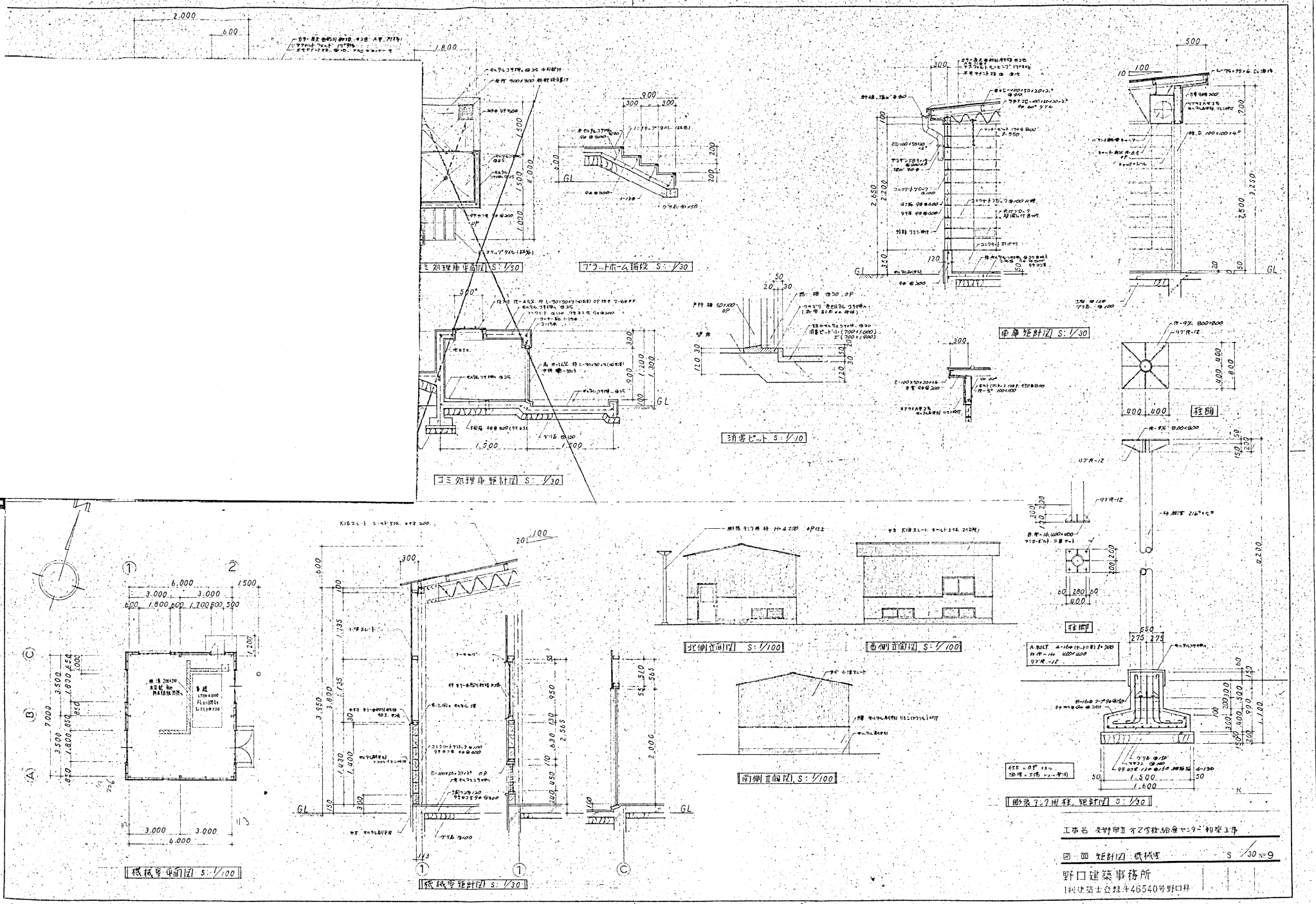


西側立面図 S: 1/100

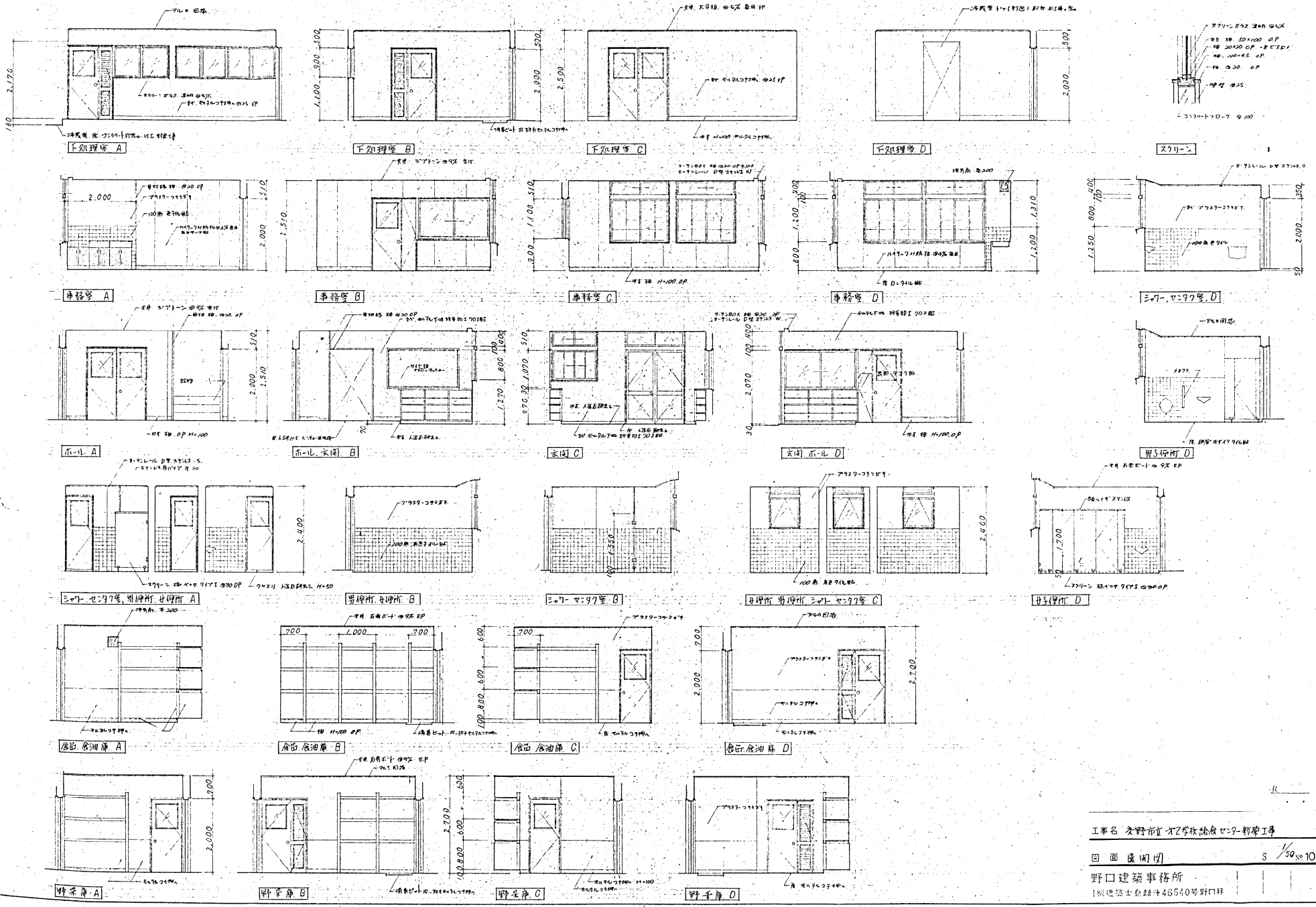


南側立面図 S: 1/100





ゴミ処理庫平面図 S: 1/50
プラットホーム階段 S: 1/30
車庫矩計図 S: 1/30
コミ処理庫矩計図 S: 1/30
消毒ピット S: 1/10
柱頭
柱脚
北側立面図 S: 1/100
西側立面図 S: 1/100
南側立面図 S: 1/100
機械室平面図 S: 1/100
機械室矩計図 S: 1/30
勝張タンク用柱, 矩計図 S: 1/30
工事名 交野市立オ2学校給食センター 初築工事
図面 矩計図 機械室 S 1/30 No 9
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

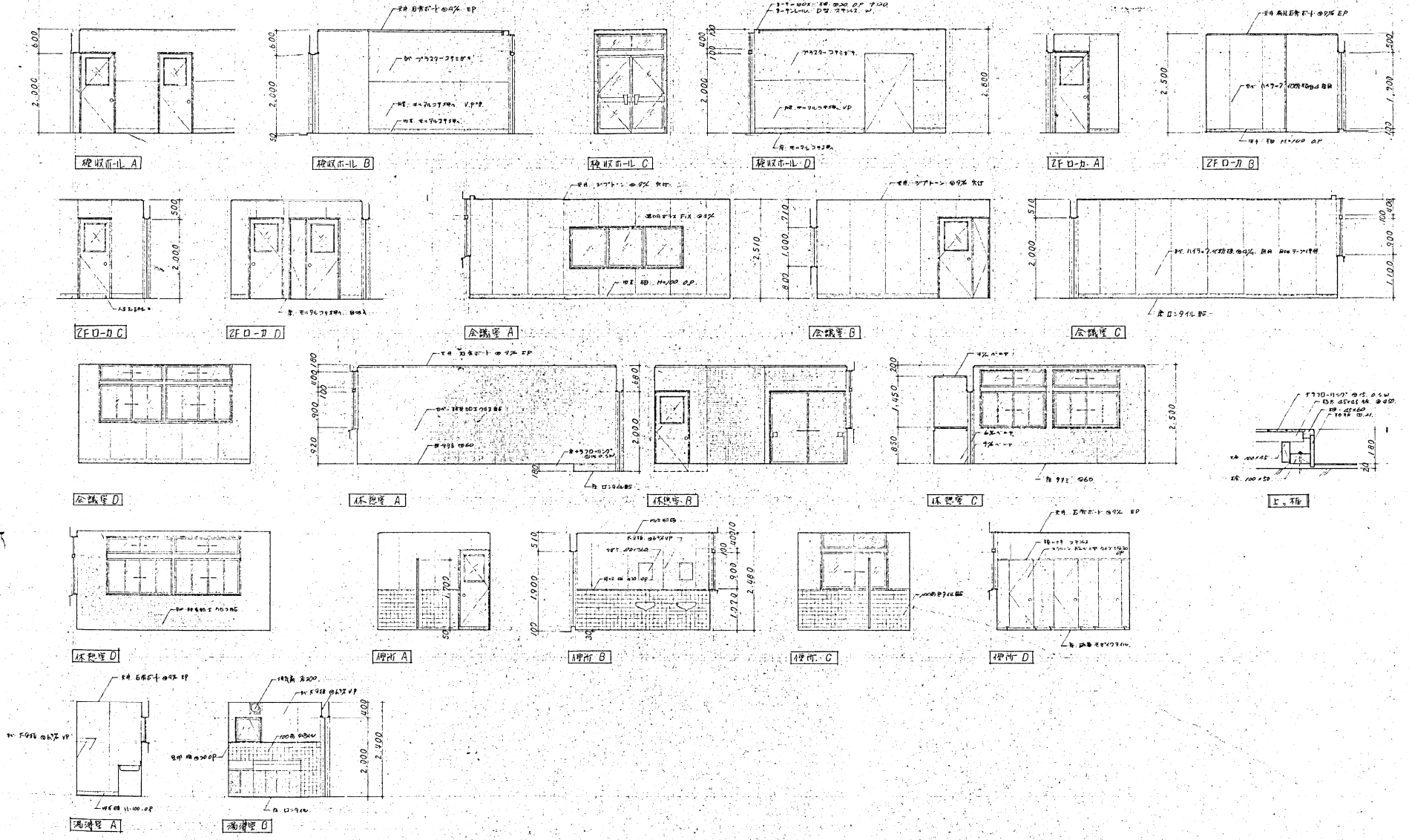


工事名 交野市立 オ2学校給食センター新築工事

図面 展開図 S 1/50 No 10

野口建築事務所

1級建築士登録第46540号野口昇

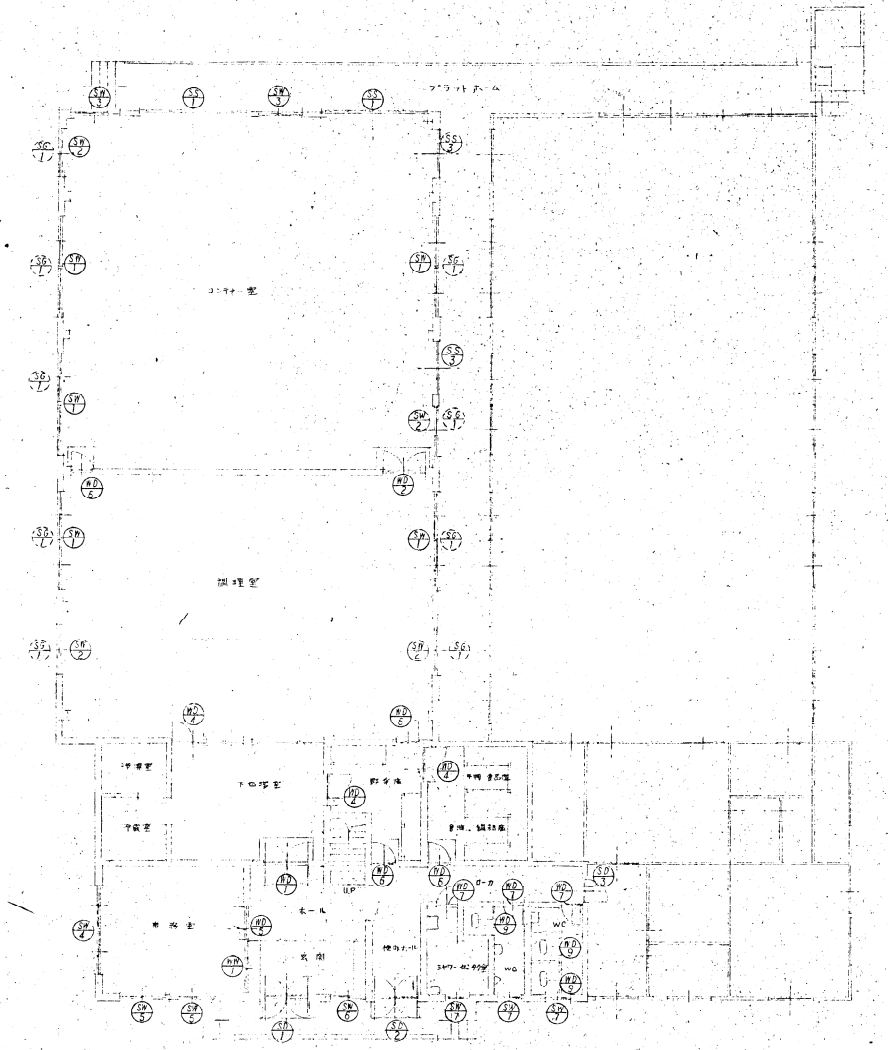


工事名 文野市立 オ2学校 給食センター 新築工事

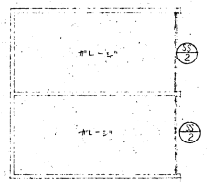
図面 展開図 S 1/50 №11

野口建築事務所

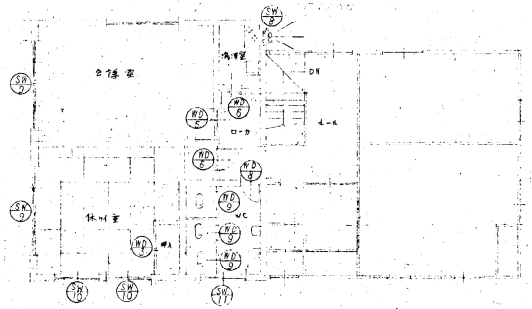
1級建築士登録第46540号野口昇



1.F 平面図 S:1/100



ガレージ平面図 S:1/100



2.F 平面図 S:1/100

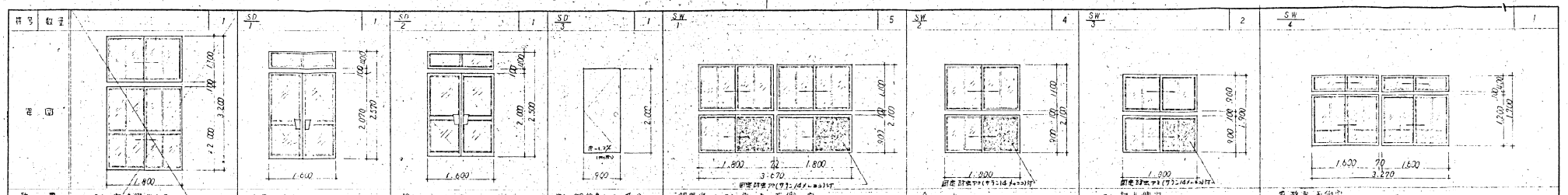
R

工事名 交野市立、才2学校給食センター新築工事

図面 建築表平面図 S 1/100 №12

野口建築事務所

1級建築士登録第46540号野口昇



符号	数量	位置	型式	寸法	見込	材料	仕上	金物	備考
	1	コンテナー室 東側 出入口	引違ランマ付引違戸	1.800 × 3.200	86	3%透明ガラス	引手、クレセント、其ノ他附属金物一式	ナンゲルピース	
SD 1	1	玄関 出入口	ハメ殺シランマ付フロアヒンジ戸	1.600 × 2.570	86	5%透明ガラス 3%透明(ドア)	押棒、レリーズ本体錠、ガラス落シ	仝左 其ノ他附属金物一式	フロアーヒンジ
SD 2	1	機械ホール 出入口	仝左	1.600 × 2.500	86	仝左	仝左	仝左	仝左
SD 3	1	第1・第2給食センター 取合	片開ドア(防火戸)	.900 × 2.000				ドアーサンク ナンゲルピース シリンダー本錠	仝 L-50×50×4 ガラス L-50×50×4
SW 1	5	調理室、コンテナー室 東、西側 窓	2連2段引違窓	3.670 × 2.100	86	3%透明ガラス	引手、クレセント 其ノ他附属品一式	ナンゲルピース	
SW 2	4	仝左	2段引違窓	1.800 × 2.100	86	仝左	仝左		
SW 3	2	コンテナー室 北側窓	仝左	1.800 × 1.900	86	仝左	仝左		
SW 4	1	事務室 南側窓	2連引違ランマ付引違窓	1.600 × 1.700	86	仝左	仝左		

符号	数量	位置	型式	寸法	見込	材料	仕上	金物	備考
SW 5	2	事務室、南側窓	引違ランマ付引違窓	1.600 × 1.700	86	3%透明ガラス	引手、クレセント 其ノ他附属品一式	ナンゲルピース	
SW 6	1	玄関 南側窓	仝左	1.200 × 1.300	86	仝左	仝左	仝左	
SW 7	3	男子使所、シャワーセンター室 南側窓	ガラリ付スベリ出し窓	.800 × 1.300	86	仝左	キャキ 其ノ他附属品一式	仝左	ガラリ、ハ防空鋼サラン14メッシュ付
SW 8	1	2F 場所東側窓	スベリ出し窓	.600 × .600	86	仝左	仝左	仝左	
SW 9	2	2F 会議室、休ケイ室 南側窓	2連引違ランマ付引違窓	3.270 × 1.400	86	仝左	引手、クレセント 其ノ他附属品一式	仝左	
SW 10	2	2F 休ケイ室 南側窓	引違ランマ付引違窓	1.600 × 1.400	86	仝左	仝左	仝左	
SW 11	1	2F 使所 南側窓	ガラリ付引違窓	仝左	86	仝左	仝左	仝左	ガラリ、ハ防空鋼サラン14メッシュ付
SG 1	9	調理室、コンテナー室 東、西側窓下	ガラリ	1.800 × .450	86	ガラリ	附属金物一式	仝左 エヤーフィルター サランメッシュ 中15	
SS 1	2	コンテナー室 北側	軽量スプリングシャッター	4.000 × 3.000			附属品一式		

符号	数量	位置	型式	寸法	見込	材料	仕上	金物	備考
SS 2	4	ガレージ出入口	軽スプリングシャッター	3.000 × 2.500				附属品一式	
SS 3	2	コンテナー室 東面	仝左	2.000 × 2.000				仝左	
	1	機械室 北側出入口	両開ドアー	2.000 × 2.000				クロスワイヤー入 透明ガラス @68%ハ	0.P
	1	機械室 南側出入口	片開ドアー	1.000 × 2.000				仝左	
	2	機械室 東面側窓	引違窓	1.800 × .950				仝左	仝左
	4	機械室 東面側	ガラリ	1.800 × .450				仝左	
WW 1	1	事務所 カウンター(法物) 取合	引違窓	2.000 × 1.100	30	3%透明ガラス	引手、レール、戸座、中桁接続錠		

符号	数量	位置	型式	寸法	見込	材料	仕上	金物	備考
WD 1	1	ホール、下処理室 取合	両開ドアー	1.600 × 2.000	33	3%透明ガラス	仝左	自由丁番 把玉付空錠 其ノ他附属品一式	極ベニヤ タイプI @6%ハ 貼
WD 2	1	調理室 コンテナー室 取合	仝左	仝左	33	仝左	仝左	丁番 把玉付空錠 其ノ他附属品一式	ドアーストッパー 仝左
WD 3	1	休ケイ室 押入	引違戸	1.900 × 1.820	2.7	新見ノ子	サンキー	シュチョー引手	
WD 4	3	調理室、下処理室、野菜事務室 取合	親子ドアー	1.200 × 2.000	33	3%透明ガラス	仝左	丁番 シリンダー錠	ドアストッパー 極ベニヤ タイプI @6%ハ
WD 5	2	ホール、事務所 取合 2F ローカ、会議室 取合	仝左	仝左	33	4%型板ガラス	仝左	仝左	仝左
WD 6	6	休ケイ室、会議室 其ノ他、図面倉庫	片開ドアー	.800 × 2.000	33	仝左(外ハ)3%透明(内ハ)	仝左	仝左 把玉付空錠	仝左
WD 7	3	1Fリーチ、シャワー 男子使所 取合	仝左	.700 × 2.000	30	4%型板ガラス	仝左	仝左	仝左
WD 8	1	2F ローカ 使所 取合	仝左	.700 × 1.900	30	仝左	仝左	仝左	仝左
WD 9	6	男子使所	仝左	.600 × 1.700	30	仝左	仝左	ラバトリー錠	仝左

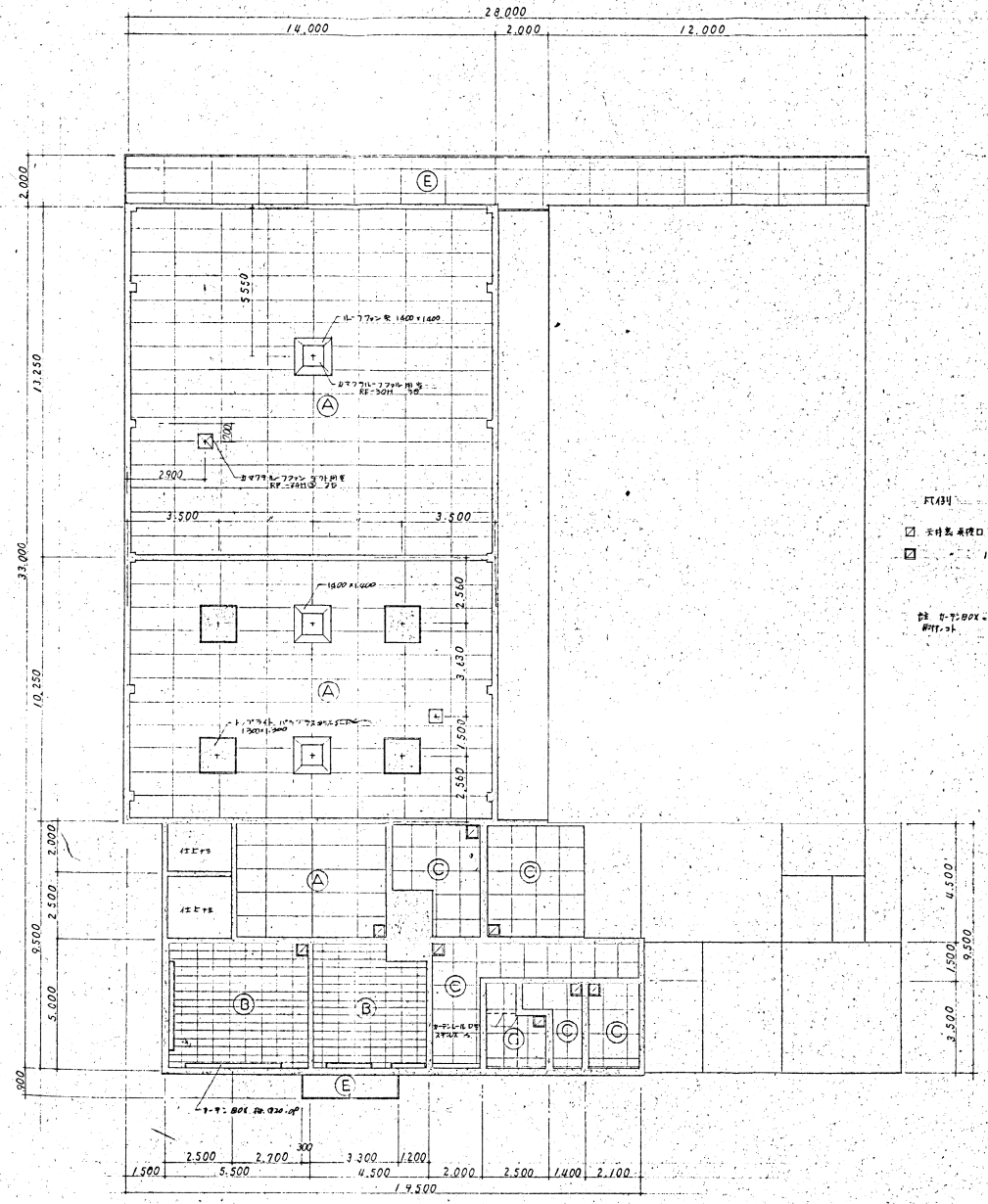
[注]
1. 調整道具ハ ホットヤンタイド 防錆処理ヲ行フ事。
2. サッシュバー ハ 2L0~2L0ヲ使用ノ事。
3. ガラス押入(ビート押入)トスル。
4. スチール用金物ハ全ヲ メッキトスル。
5. スチールサッシュハ レディーメイド 程度トスル。
6. 木製用金物ハ 原則 ホワイトブロンズメッキ ヲ、ステンレスヲ使用トスル。
7. ロック錠ハ ステンレス製トスル、原則 SD-G2B、今 製品以上トスル。マスターキー システムトスル。
8. 木製ドアノ上下、ダテ枠トモ 松ハ見付 100トスル
9. ベニヤハ 極ベニヤ タイプI @6%ハ トスル

R

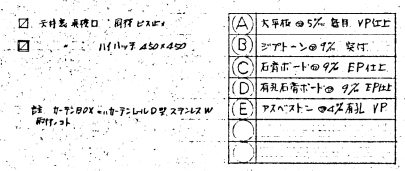
工事名 交野市立オ2学校給食センター 新築工事

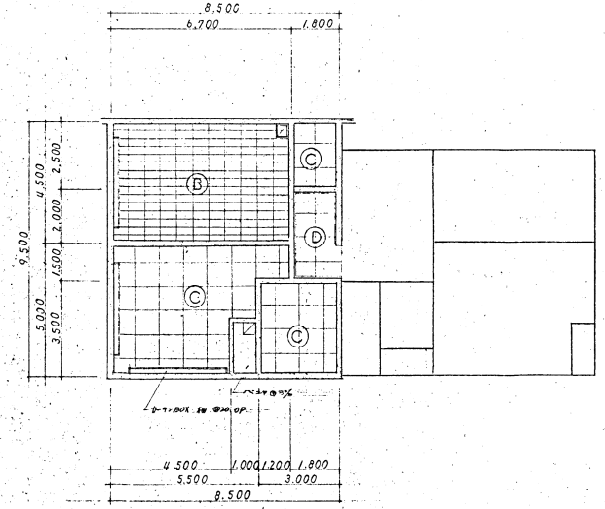
図面 建築表 S 1/50 №13

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



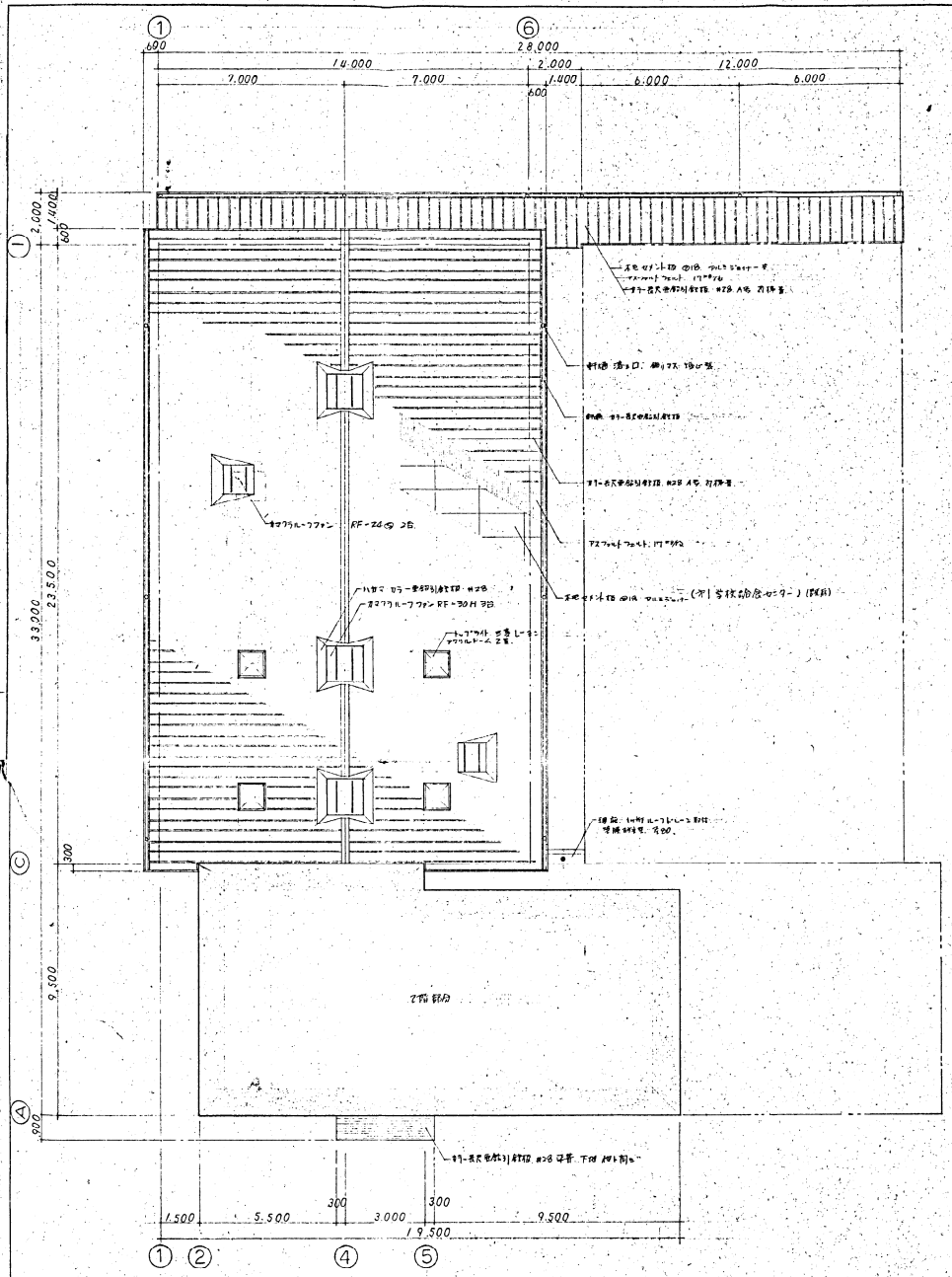
1階天井伏図



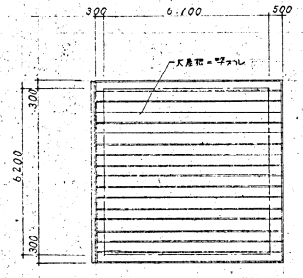


2階天井伏図

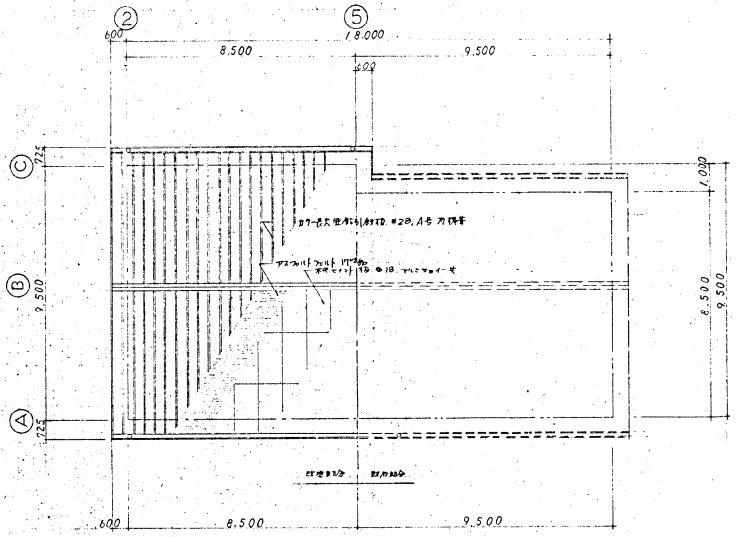
工事名	安野市立 ○○学校給食センター新築工事
図面	天井伏図
縮尺	S 1/100
図番	14
設計者	野口建築事務所 一級建築士登録 第46540号 野口昇



1階屋根伏図



ガレージ屋根伏図



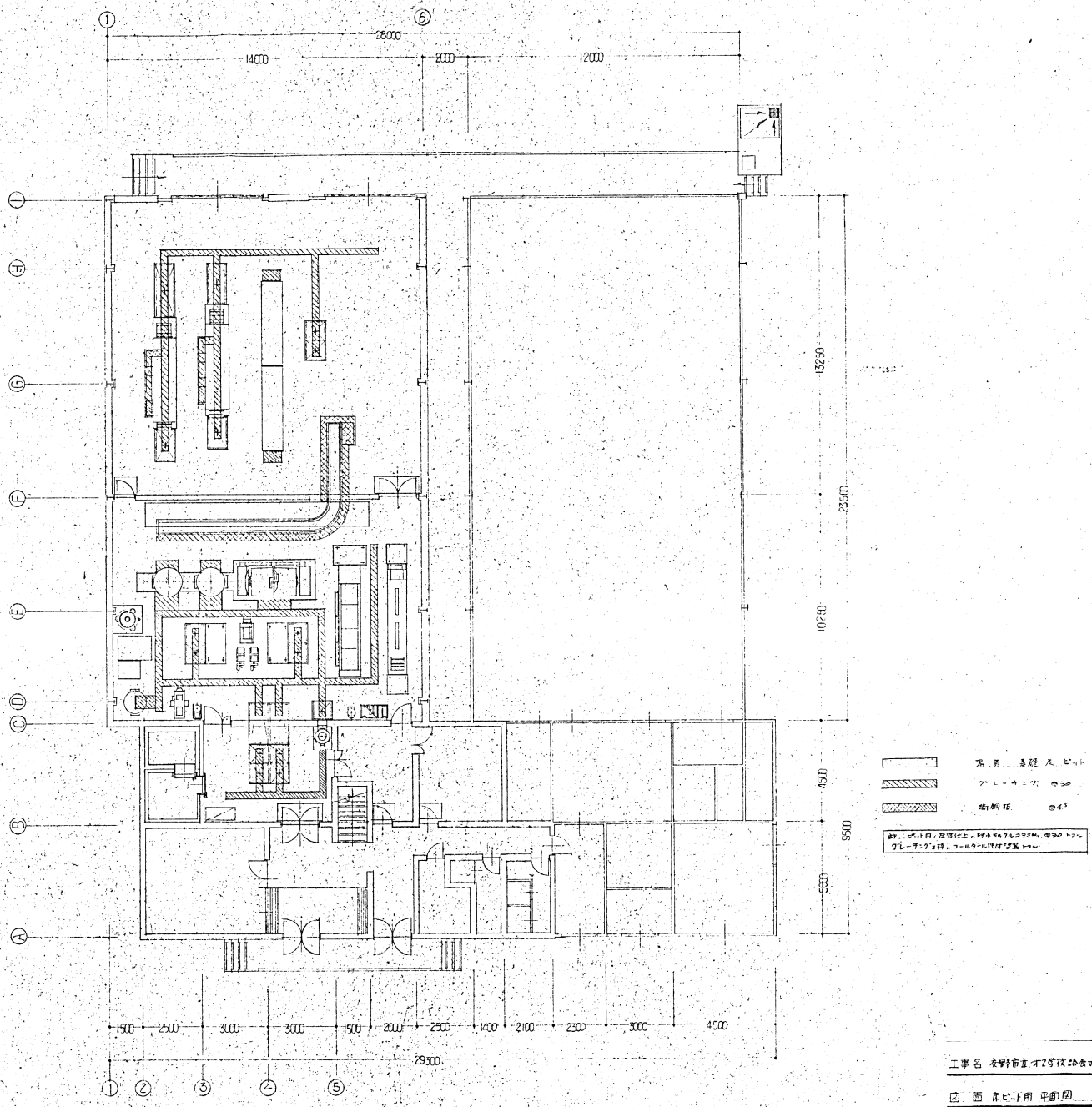
2階屋根伏図

工事名 交野市立 第2学校 幼稚センター 新築工事

図面 屋根伏図 S 1/100 No.15

野口建築事務所

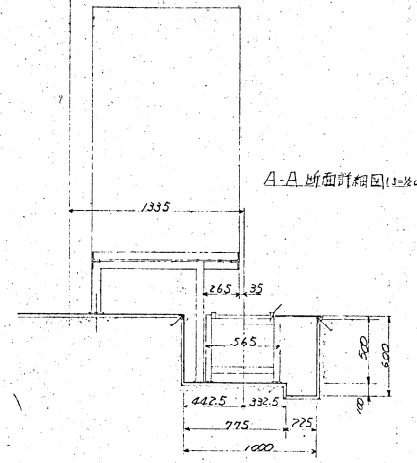
1級建築士登録第46540号野口昇



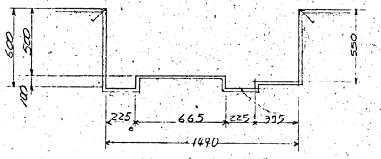
工事名 交野市立第2学校 診療センター 新築工事

図面 産ビット用 平面図 S 1/100 No16

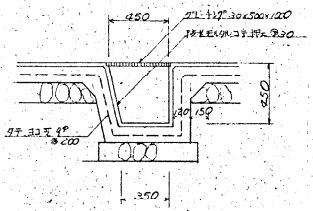
野口建築事務所



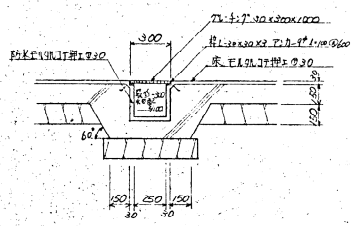
A-A 断面詳細図 (S=1/20)



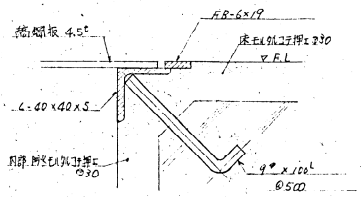
B-B 断面詳細図 (S=1/20)



エキーカーテンピット詳細図 (1/20)

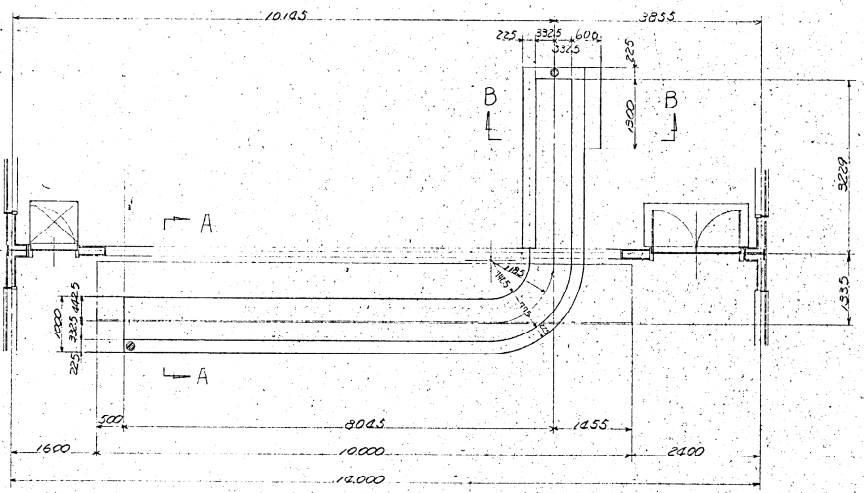


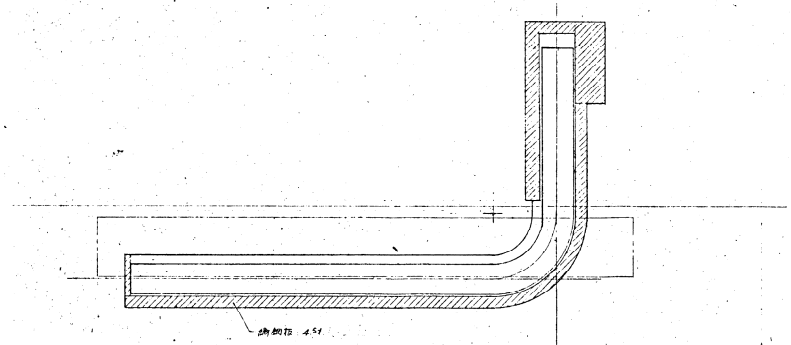
一般ピット詳細図 (1/20)



ピット杆詳細図 (1/2)

搬送コンベアピット平面図 (S=1/50)





搬送コンベアピットカバー詳細図

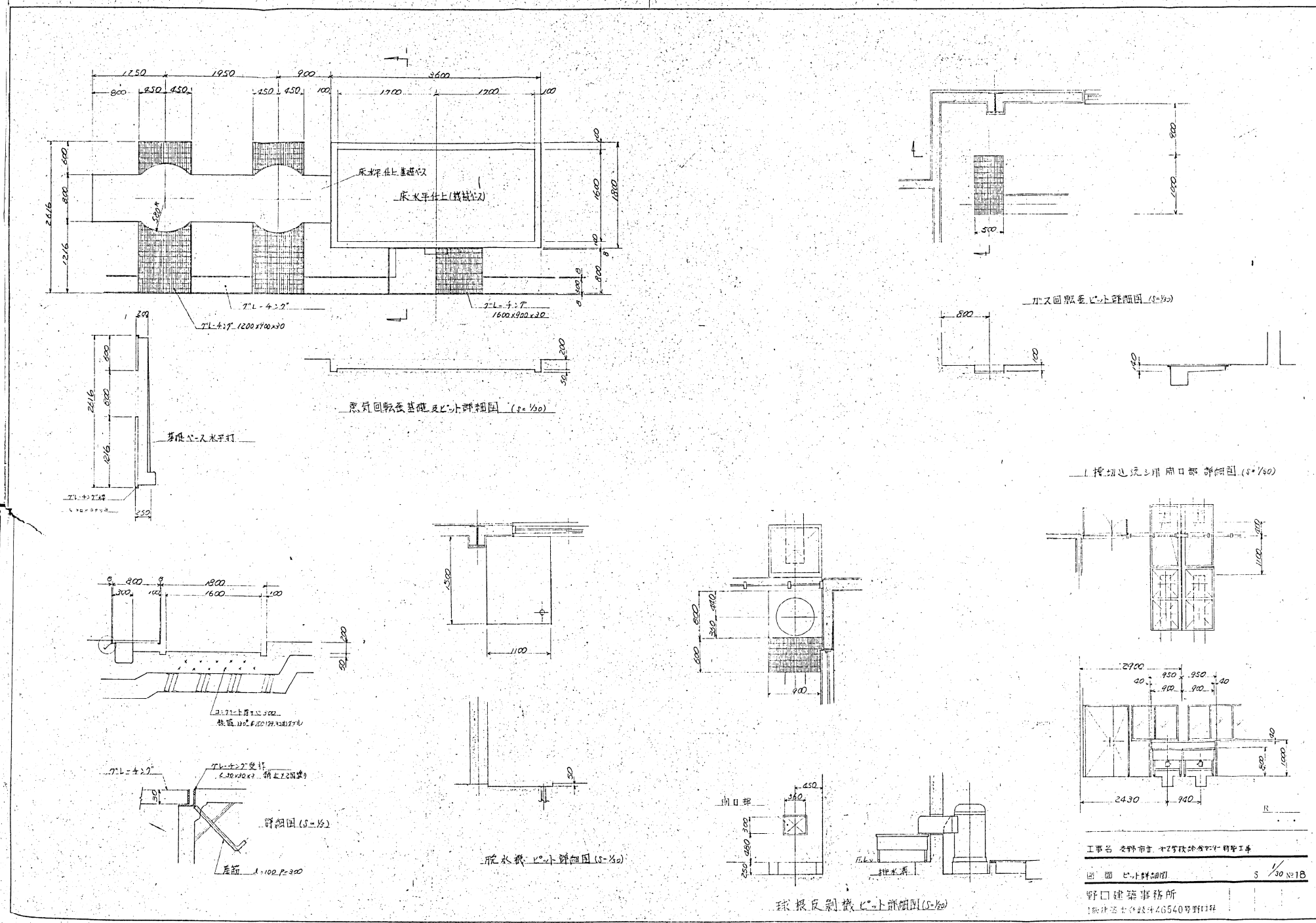
R

工事名 [illegible]

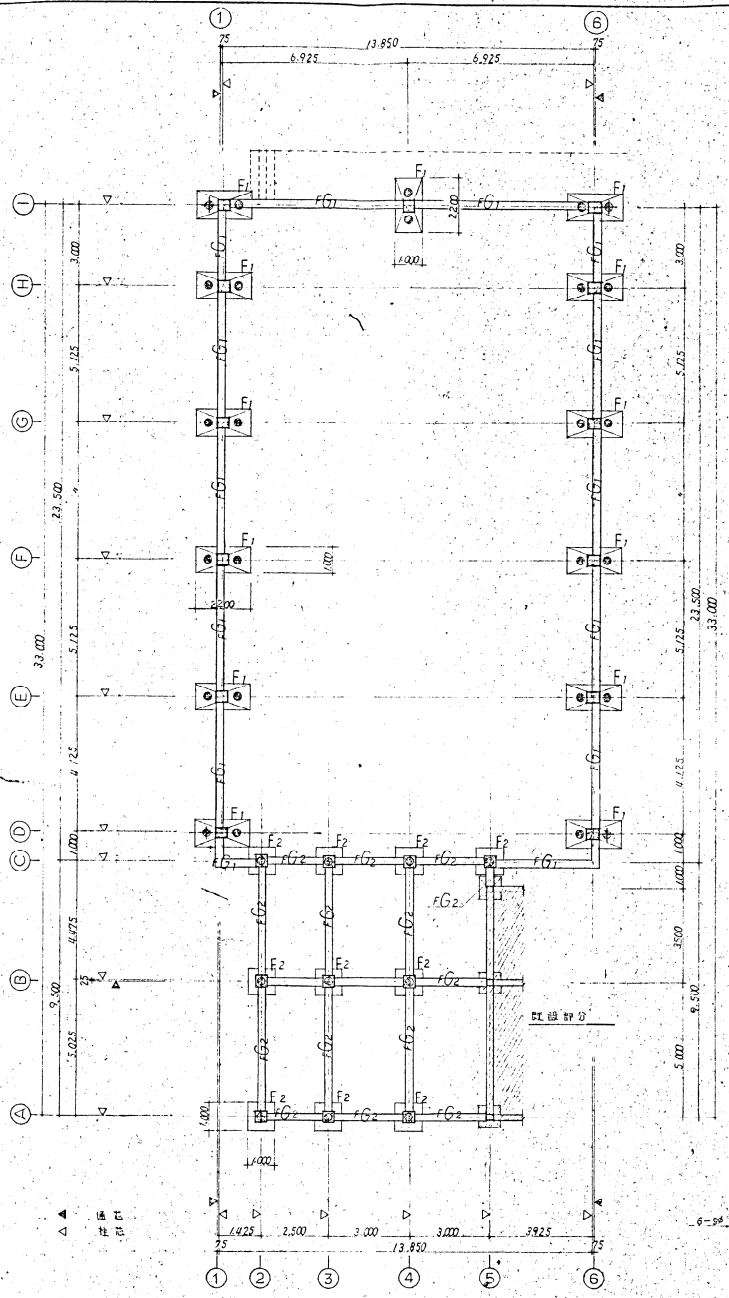
図面 ピット詳細図 S 1/50 №17

野口建築事務所

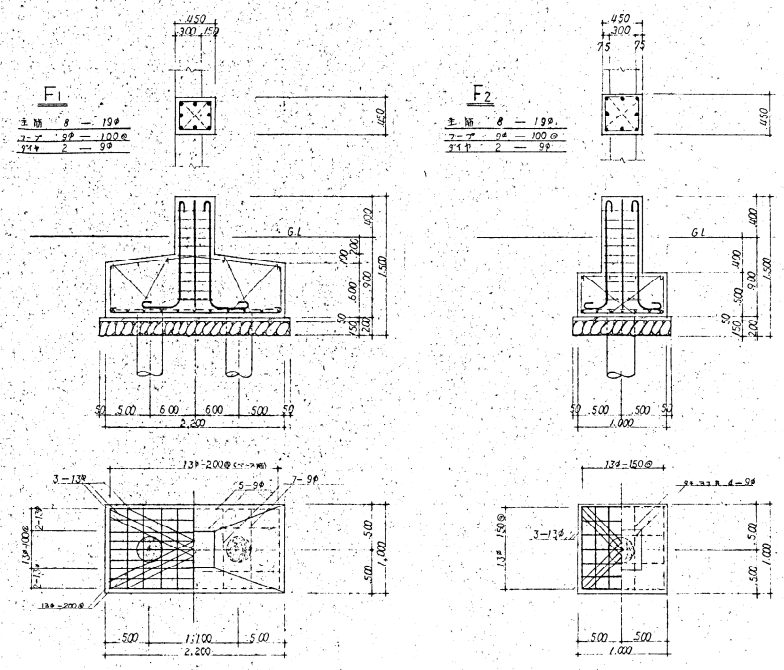
[illegible]



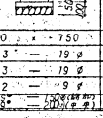
床水平仕上基礎ベース
床水平仕上(機械ベース)
グレーチング
グレーチング 1200×900×30
グレーチング 1600×900×30
ガス回転釜ピット詳細図 (S=1/30)
基礎ベース水平打
1.掃切込流シ用 開口部 詳細図 (S=1/50)
脱水機ピット詳細図 (S=1/30)
詳細図 (S=1/3)
開口部
排水溝
球根反剥機ピット詳細図 (S=1/30)
工事名 交野市立 オフ学校診断センター新築工事
図面 ピット詳細図 S 1/30 No18
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

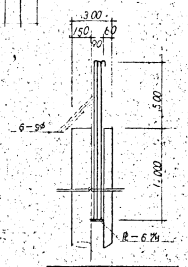


基礎伏図 S: 1/100

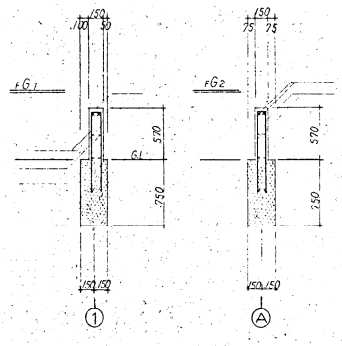


F1, F2 基礎配筋 S: 1/30

記号	FG1, FG2	
断面		
断面寸法	300 × 750	
上筋	3 — 19φ	
下筋	3 — 19φ	
腹筋	2 — 9φ	
フォラップ	9φ — 1.50@(縦筋) 9φ — 200@(中央)	



杭詳細 S: 1/20



地中梁詳細図 S: 1/30

杭仕様

1. 杭種 遠心力鉄筋コンクリート杭 (R.C)
2. 杭径、杭長、杭厚 φ−300 L=6,000 厚60
3. 設計杭耐力 18t/本 長期
4. 杭本数 L=6,000 31本 合計36本
5. 中部設計杭 φ−300 5ヶ所 L=8,000
6. 杭打工法 サヤマック D22型ニテ打込み(アースオーガ4ヶ)併用ノコト

構造一般事項

1. コンクリート強度 4FC=180 kg/cm²
2. 地質 ステコンクリート厚50 割栗石厚150
3. 鉄筋 SR 24
4. 鉄筋継手 重ネ継手
5. 杭鉄筋 別図参照
6. 鉄筋記号

−	9φ	●	16φ
×	13φ	●	19φ

土間配筋

コンテナー室、調理室 コンクリート厚 120 割栗石厚 150
配筋 タテ、ヨコ共 9φ−300@ [シングル]
ワイヤメッシュ 6ヶ/M−200@

プラットホーム 其1色 コンクリート厚 120 割栗石厚 100
配筋 タテ、ヨコ共 9φ−300@ [シングル]

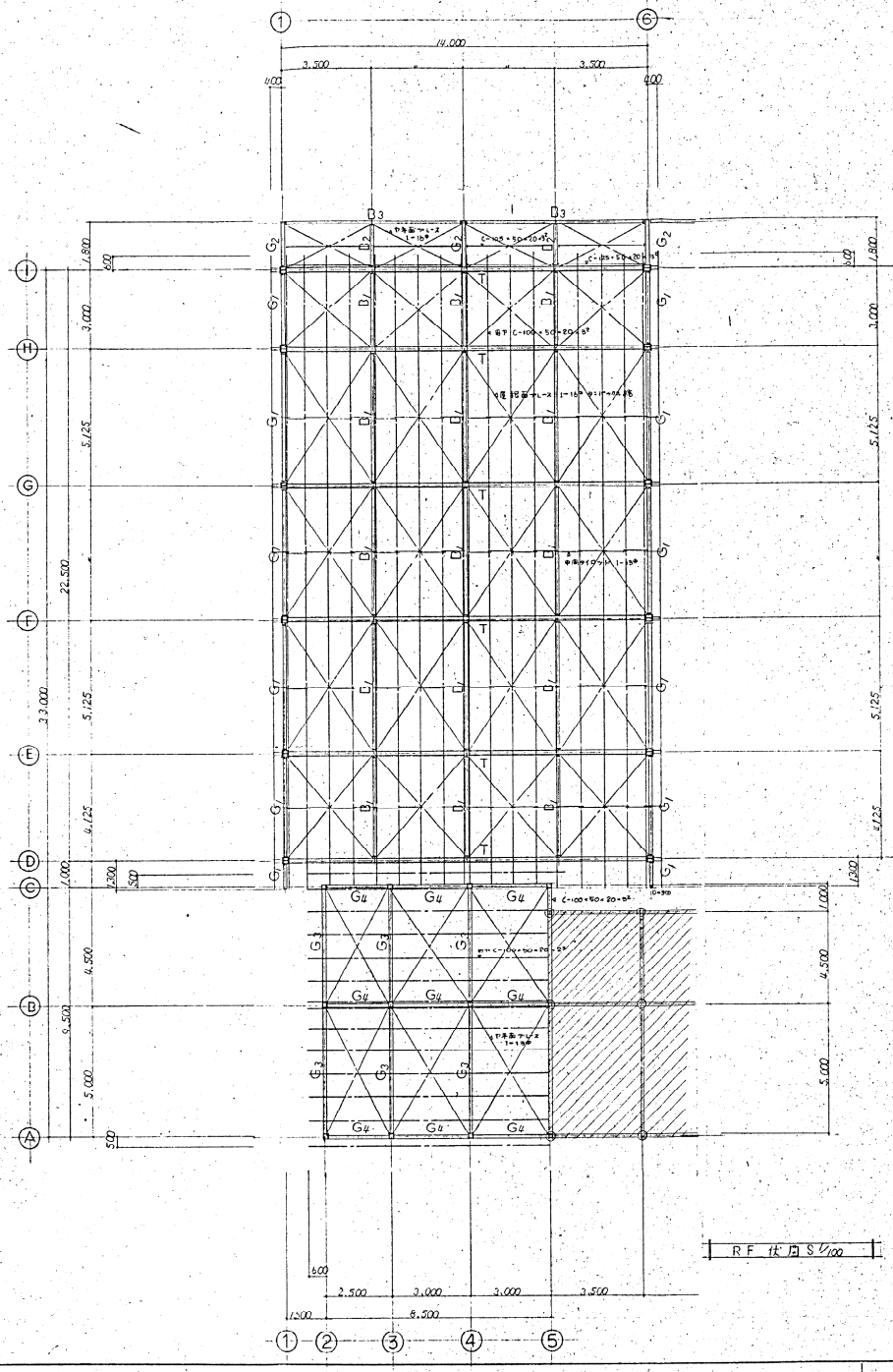
ピット(電池用ピット) 配筋 タテ、ヨコ共 9φ−200@ [シングル]
コーナー L=13φ

R

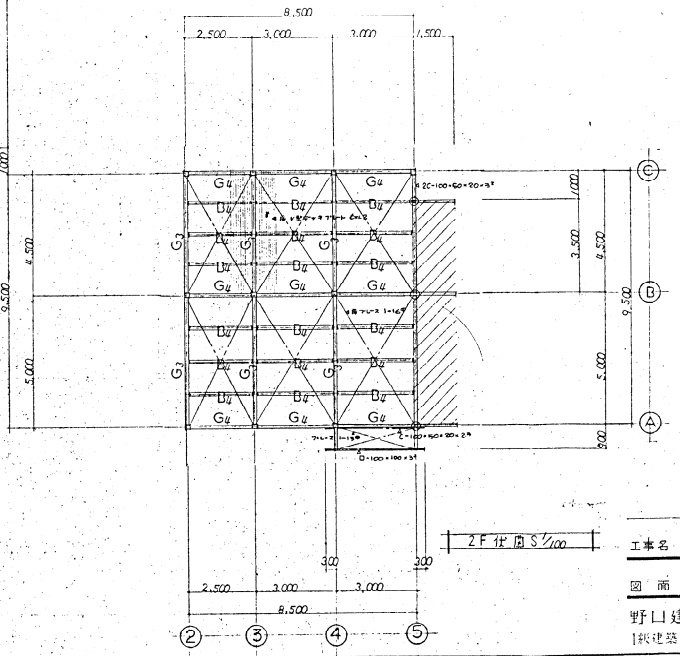
工事名 交野市立 第2学校給食センター新築工事

図面 基礎伏図 基礎図 S 1/100 No19

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



RF 伏図 S 1/100



2F 伏図 S 1/100

設計一般仕様

材質	SS41(JIS G3101)
	SSC41(JIS G3350)
本力ボルト	F8T 又は F9T (JIS B1186)
〃 ボルト	SS41ボルトに
ボルト周辺	

ボルト	12 M	16 M	20 M
ピッチ	50	60	70
線譜	30	30	35

・線キプレート長さは上記寸法 + 5㎜ トスル。

2階床版 ―― V型デッキープレート 厚さ 50 ℓ=50

◎ ―― 鉄筋径は鉄筋寸法。

鉄筋径 ℓ=1 線キ は ボルト線キ トスル。

R

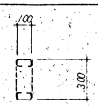
工事名 交野市立オ2学校給食センター新築工事

図面 理伏図 S 1/100 No.20

野口建築事務所

1級建築士登録第46540号野口昇

断面リスト S 1/20

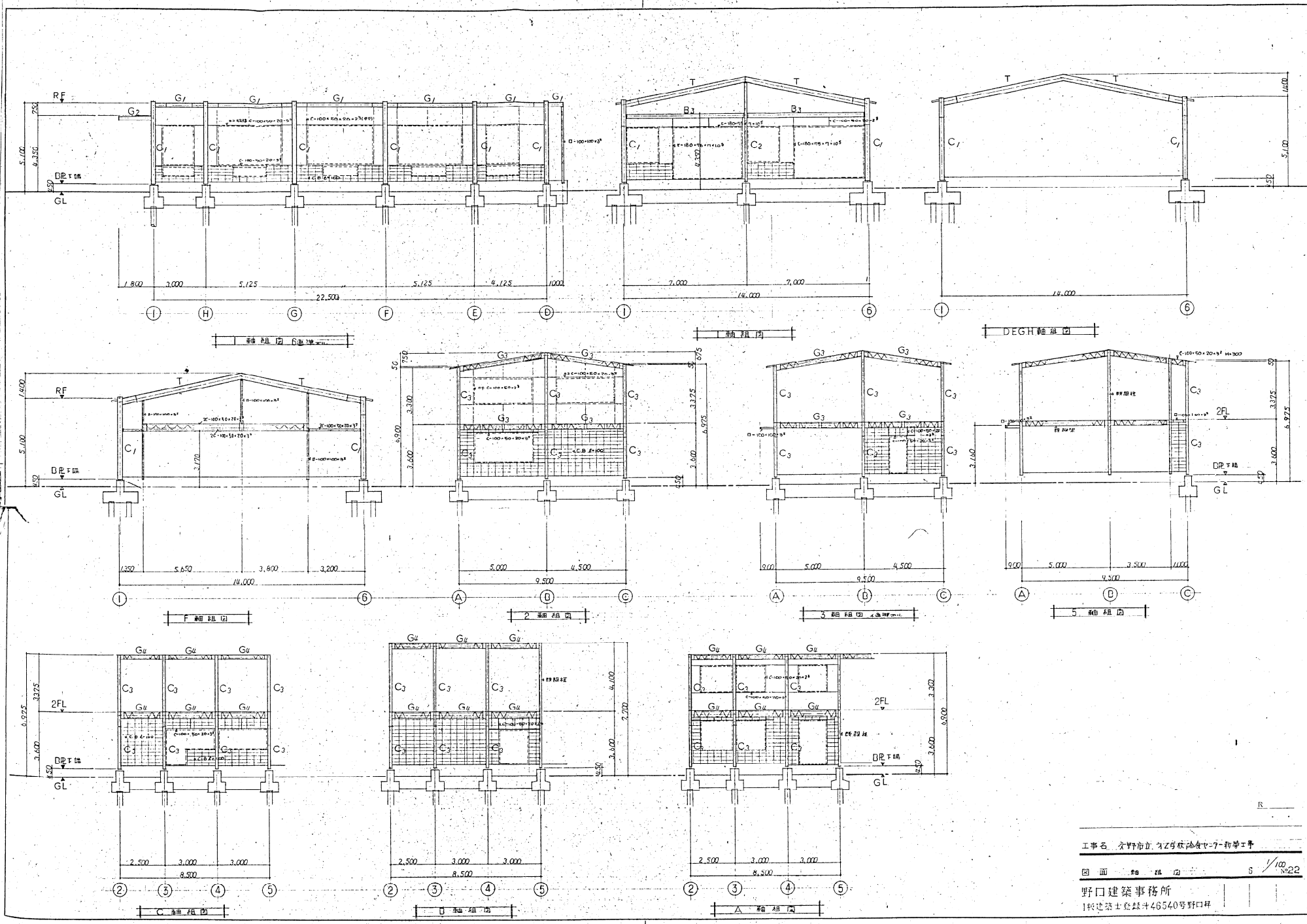
記号	C1	C2	C3		T	RG1	RG2	RG3, RG4	2G3, 2G4	
断面										
寸法	H－250・250・9・14	H－250・125・6・9	□－150・150・6		H－350・175・7・11	H－250・125・6・9	H－250～200・125・6・9			
上弦材								C－100・50・20・3²	C－125・50・20・4	
下弦材								C－100・50・20・3²	C－125・50・20・4	
補助材								ラチス 2－13φ	ラチス 2－16φ	
備考	C-R－6 ℓ=1200 ℓ=1800 (I通り－2本)		C-R－6 ℓ=1200							
記号	B1	B2	B3	B4		2F 床版	母屋			
断面										
寸法		H－150・75・5・7	H－200・100・5φ・8			V型デッキープレート 厚1.2	C－100・50・20・3 (中間ダイヤル 1－13φ) C－100・50・20・3			
上弦材	C－100・50・20・3²			C－100・50・20・3²						
下弦材	C－100・50・20・3²			C－100・50・20・3²						
補助材	ラチス 2－13φ			ラチス 2－13φ						
備考										

R

工事名 交野市立 オ2学校給食センター新築工事

図面 断面リスト S 1/20 №21

野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇

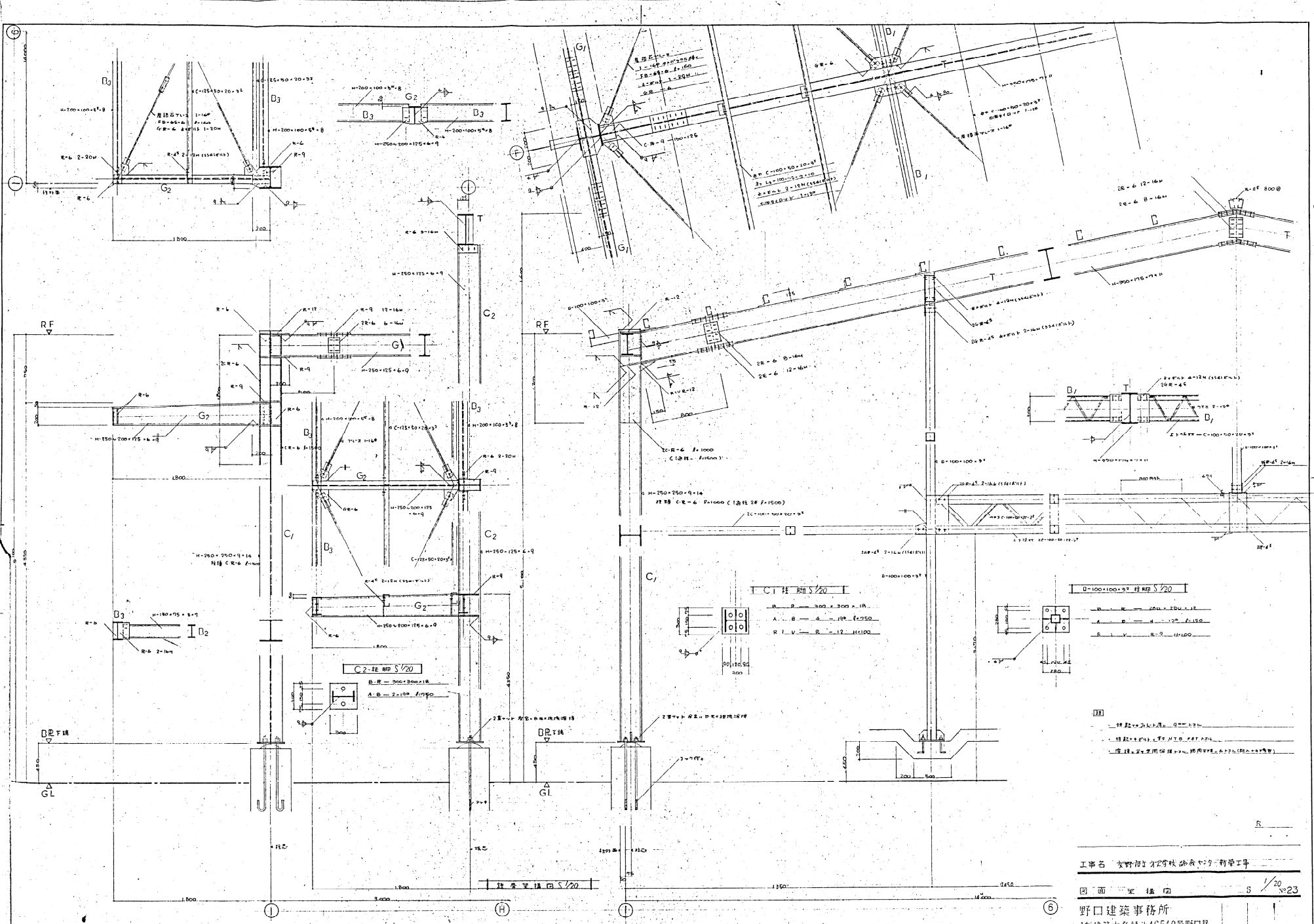


工事名 介野市立 ○Z号校給食センター新築工事

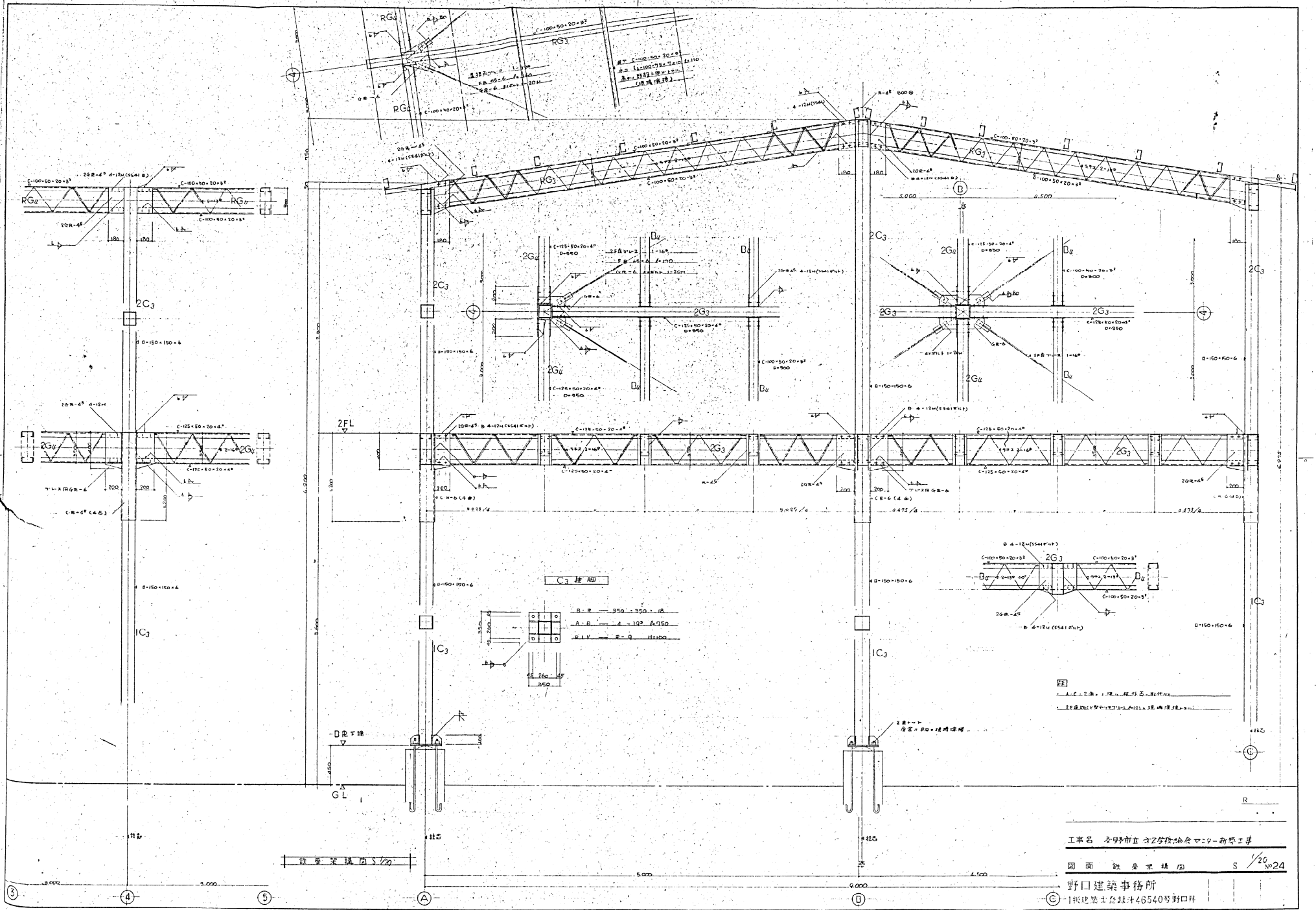
図面 軸組図 S 1/100 №22

野口建築事務所

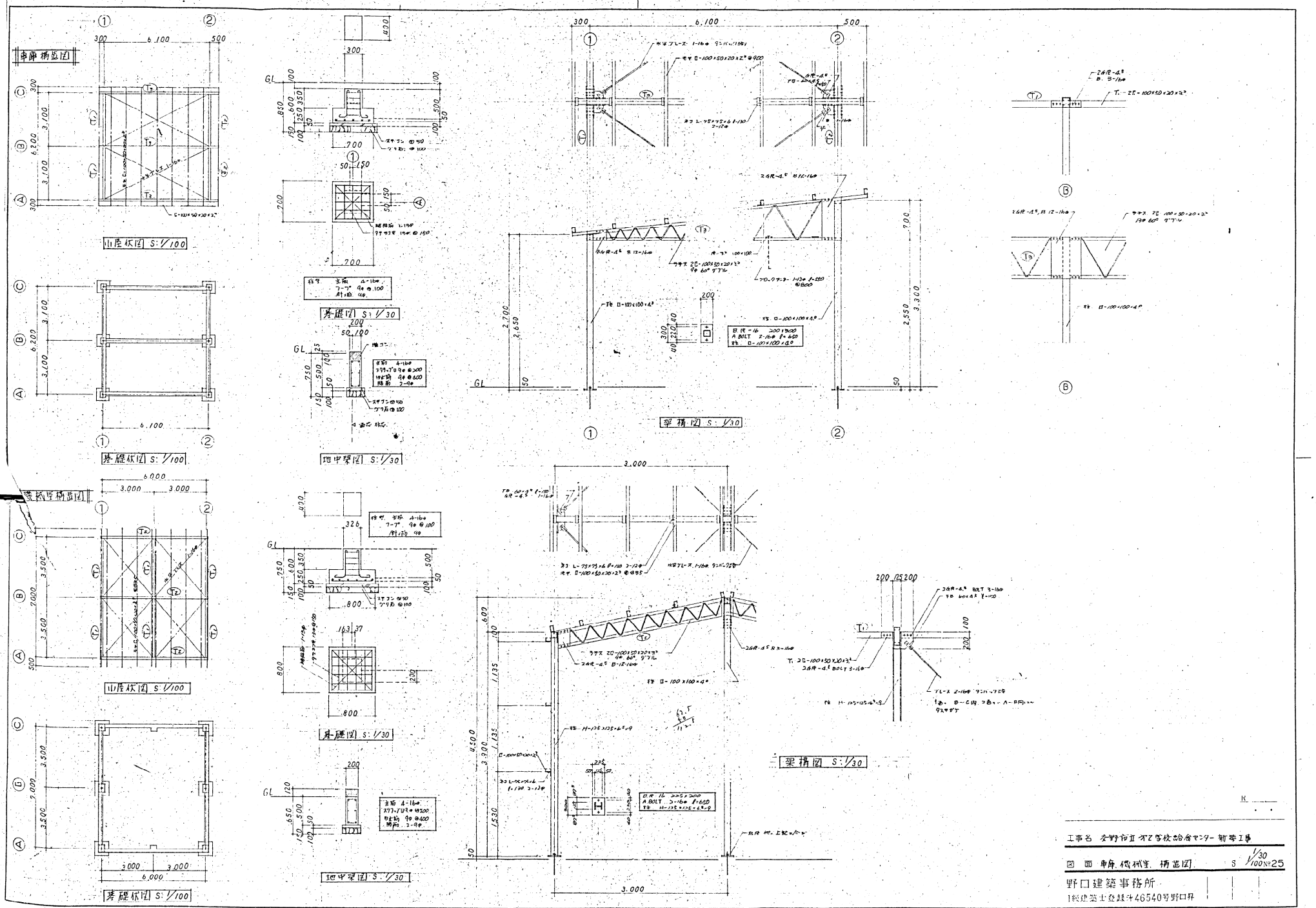
1級建築士登録 第46540号 野口昇

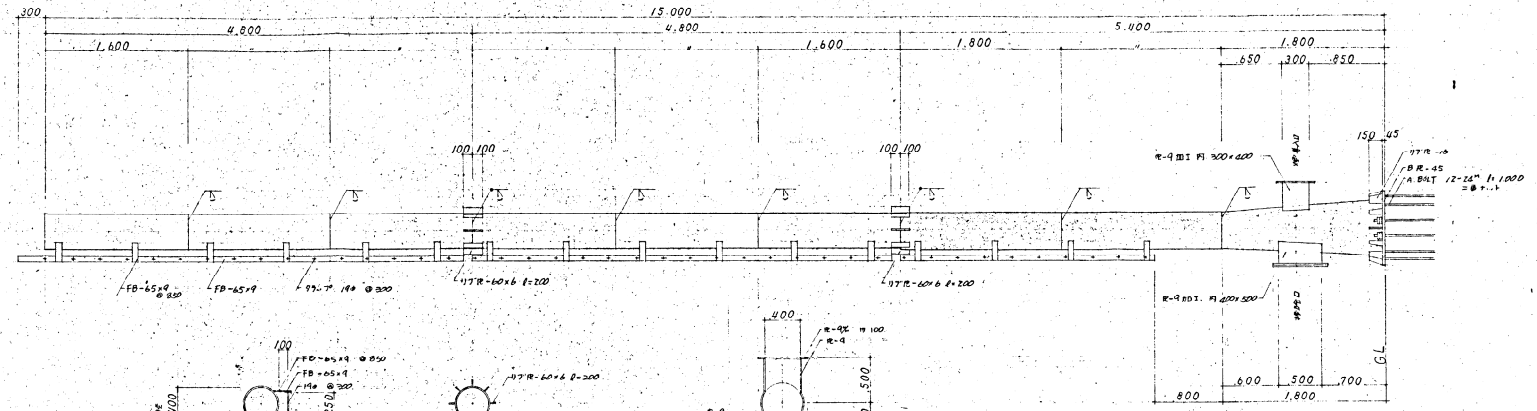


C1 柱脚 S1/20
C2 柱脚 S1/20
D-100×100×3² 柱脚 S1/20
建築空撮図 S1/20
工事名
図面 空撮図 S 1/20 No23
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



工事名 多野市立 才2学校給食センター新築工事
図面 鉄骨建構図 S 1/20 No24
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇
鉄骨架構図 S 1/20
C3 接触
B-R — 350 × 350 × 18
A-B — 4 - 19φ ℓ=750
R-V — R-9 H=100
2FL
GL

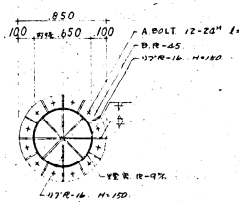

車庫構造図
山屋伏図 S:1/100
基礎伏図 S:1/100
基礎図 S:1/30
地中梁図 S:1/30
架構図 S:1/30
機械室構造図
山屋伏図 S:1/100
基礎伏図 S:1/100
基礎図 S:1/30
地中梁図 S:1/30
架構図 S:1/30
工事名 交野市立オ2学校給食センター 新築工事
図面 車庫、機械室、構造図 S 1/30 1/100 No.25
野口建築事務所
1級建築士登録第46540号野口昇



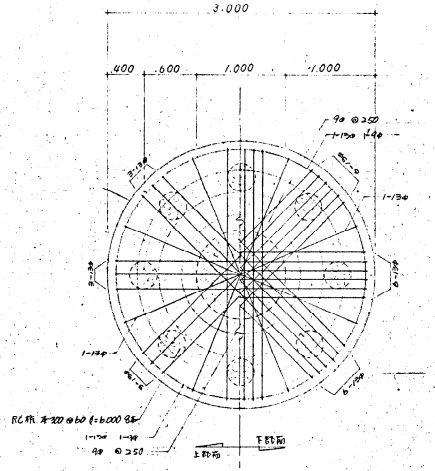
フランプ部分

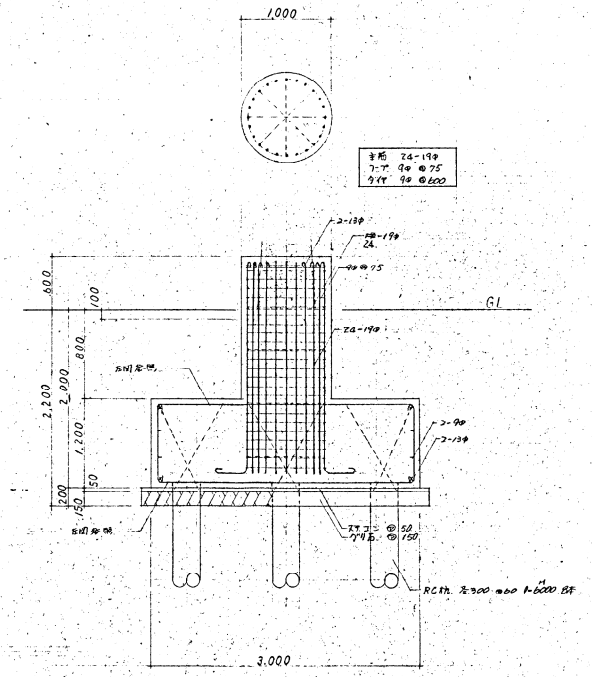
理場継手部分

排除口部分



ベース プレート部分





基礎図

注 ・根巻部分 ㎥ モルタルコテ押え 中25 トヨル
・埋管内部 @ 900 コンクリート打トヨル

R

工事名 安野市U、オZ号枝線急センター新築工事

図面 埋管構造図 S 1/30 №26

野口建築事務所
1級建築士登録弁46540号野口昇

電気設備特記仕様書

工事 名称 ・吉野市立 オZ学校給食センター新築工事

工事 場所 ・大阪府吉野市大字本郷 2563番地

工事 期間 自 昭和○○年 ○月 ○日 ～ 昭和○○年 ○月 ○日まで

工事 種目 1.自動火災報知設備工事 2.弱電設備工事 3.動力設備工事 4.キュービクル改造工事 5.電灯コンセント設備工事 6.照明器具取付設備工事 7.非常照明器具取付設備工事 8.学校放送設備工事

一般 事項 イ. 本工事の内容は、特記仕様書および設計図に基づき、完全に施工すること。
ロ. 本工事に電気設備技術基準および電力会社引込規定に関係法規は、厳守して完全に施工すること。
ハ. 工事開始前に関係官庁および電力会社へ申請・許可届出の代行を行い、一切の諸費用は、自己負担とする。
ニ. 工事着手前に工事責任者・作業員の一覧表および作業予定表を提出すること。
ホ. 工事中アパート全室および共用部は、仮電灯引込工事を行い、完成まで仮設すること。
ヘ. 機材の搬入、開梱、設置、その他一連の作業は、慎重に施工すること。
ト. 工事終了後、直ちに撤去工事を行い、完全に清掃すること。
チ. 入札者は、見積前に設計図および現場の状態を十分に調査し、疑問がある時は、着工前に照会と各々工事内容の確認を行い、且つ現場説明に参加すること。

工事 範囲 1.自動火災報知設備工事
・本工事は、受信機、発信機、起震機、表示灯、ベル等および感知器、煙感知器、熱感知器、発信機、表示灯、ベル等の配線工事を行うこと。
・別途指定の学校給食センターの配管、配線工事は含まない。

2.弱電設備工事
・放送設備工事 ～ 本工事は、増幅器、ラジオチューナー、音源装置、音響調整盤、ミキシング装置、ワイヤレスマイク受信機、スピーカー、ボリューム、配線工事を行うこと。
・電話設備工事 ～ 本工事は、事務室、保健室、校長室、各教室、職員室、電話機、配線工事を行うこと。

3.動力設備工事
・本工事は、動力盤製作、設置並びに、各盤間、各盤と各負荷への配管、配線工事、端末処理、一切の付帯工事。運転、操作の時、

4.キュービクル改造工事
・既存キュービクル用トランス 10KV/6.6KV 受電 1回線 2次 3回線 から各負荷への配管、配線工事 一式 含むこと。仕様は、以下電気キュービクル仕様による
・キュービクル内設置 分電盤 マネジメント中埋設配管は、配管、配線 一式行うこと。 地中埋設配管は、GL-1200とする。

5.電灯コンセント設備工事
・本工事は、キュービクルより引込は、地中埋設管(HIP-50)により引込む。配線、配管 以降自前とし、配管配線、壁貫通、天井裏配線、壁貫通取付を行うものとする。穿孔、養生その他工事を施工精算とする。
・配線配管 配器具は、照明仕様に準ずること。 スイッチ ～ 連用埋込型 コンセント ～ 連用埋込型 (プチレスプレート仕様)
配線の電灯配線配管 16C(1号) コンセント回路 配管 20C(1号) 合計器具より 5m 超える時 20C(1号)とする
・湯沸室配管 合計 OP 5回 以上 配線 塗料とする
・九十型 合計 地下室 行うこと

6.照明器具取付設備工事(非常照明器具取付設備工事)
・本工事は、廊下、階段、共用部の照明器具、誘導灯、住戸の取付とする。
・照明器具 FL 40W 以上 1時 瞬時 蛍光灯 FL 40W 未満 時 グロー 両刀 とする。

8.弱電用設備工事
・弱電用 端子盤、金物具、埋込箱 含む 200 弱電用 1式とする。

9.上記、各工事の設備機器 搬入 取付 調整 一切 含むこと

給排水衛生 ガス給湯 換気 フード設備特記仕様書

工事 名称 ・吉野市立 オZ学校給食センター新築工事

工事 場所 ・大阪府吉野市大字本郷 2563番地

工事 種目 1.給水設備工事 2.給湯設備工事 3.排水設備工事 4.ガス設備工事 5.衛生設備工事 6.換気設備工事 7.ボイラー設備工事 8.フード設備工事

一般 事項 イ. 本工事仕様書、記載事項以外に、各々関連業界団体の定める「建築設備工事仕様書」による。
ロ. 工事、本設計図書の内容に関係法令、条令、その他行政官庁の指導、手続、届出等がある時は、速やかに請負人、費用 一任のこと。
ハ. 入札者は、見積前に設計図書を理解の上、その疑問点は、すべて質問書を提出し、照会と各々工事内容の確認を行い、且つ現場説明に参加すること。
ニ. 工事に、各々工事仕様書および設計図書に示している機能の構成を、変更または、省略する場合は、必ず設計図・明記すること。
ホ. 工事の一部を現場、加工等のために、別工事業者または自他工事の使用、指示のもと施工のこと。この場合、請負金額、工数等の協議とする。
ヘ. 屋上に突き出す建築主体工事および他設備工事との取合い上、支持方法および位置、寸法、ルートは、
ト. 工事特記仕様書、設計図面、現場説明書図、実施工図等、作成、承認、承認、
チ. 試験のある工事に対する供用、立会いを行うこと。試験のある場合は、
リ. 各々、法令、ならび、合わせて
ヌ. 工事終了後は、運転の説明書を作成し提出すること。
ル. 本工事は、既設設備、機器を解体、一切 含んでいること。

工事 範囲 1.給水設備工事
・本工事は、水道本管より分岐引込み、HIP100 ミリ 圧力 建物内受口 給水スルーピットとする。
・使用材料は、HIP管(10年)、並上、塔屋同じ、ビニールライニング鋼管とする、ケーブ等は、青銅製 仮ネジ型 JIS 15K 型とする。

2.給湯設備工事
・本工事は、ボイラー室内 給湯タンクより各給湯栓へ給湯スルー一切行うものとする。
・使用材料は、ガス管(白)とする。

3.排水設備工事(屋内)
・本工事は、建物内 雨雪排水、各々排水 一切行うものとする。汚水排水 合むこと
・使用材料は、VP管、並部引例管 JIS 3452(白) HT管とする。

4.ガス設備工事
・本工事は、ガス本管より分岐引込みをガス管 100A ミリ 建物内集合所 ガス配管とする。
・使用材料は、並部引例管 JIS 3452(白) とする。

5.衛生設備工事
・用途別の各衛生器具、並に給水金具 取付 一切行うものとする。
・使用器具、TOTO とする 記号は TOTO 記号 ミリ 同記

6.換気設備工事
・本工事は、ボイラー室より各給気口へ供給するものとする。以降、排気口まで一切 施工のこと
・使用材料は、ガス管 JIS 3452(黒) とする。

7.ボイラー設備工事
・本工事は、ボイラー一別図、記号等より各々機能を発揮するものに施工のこと

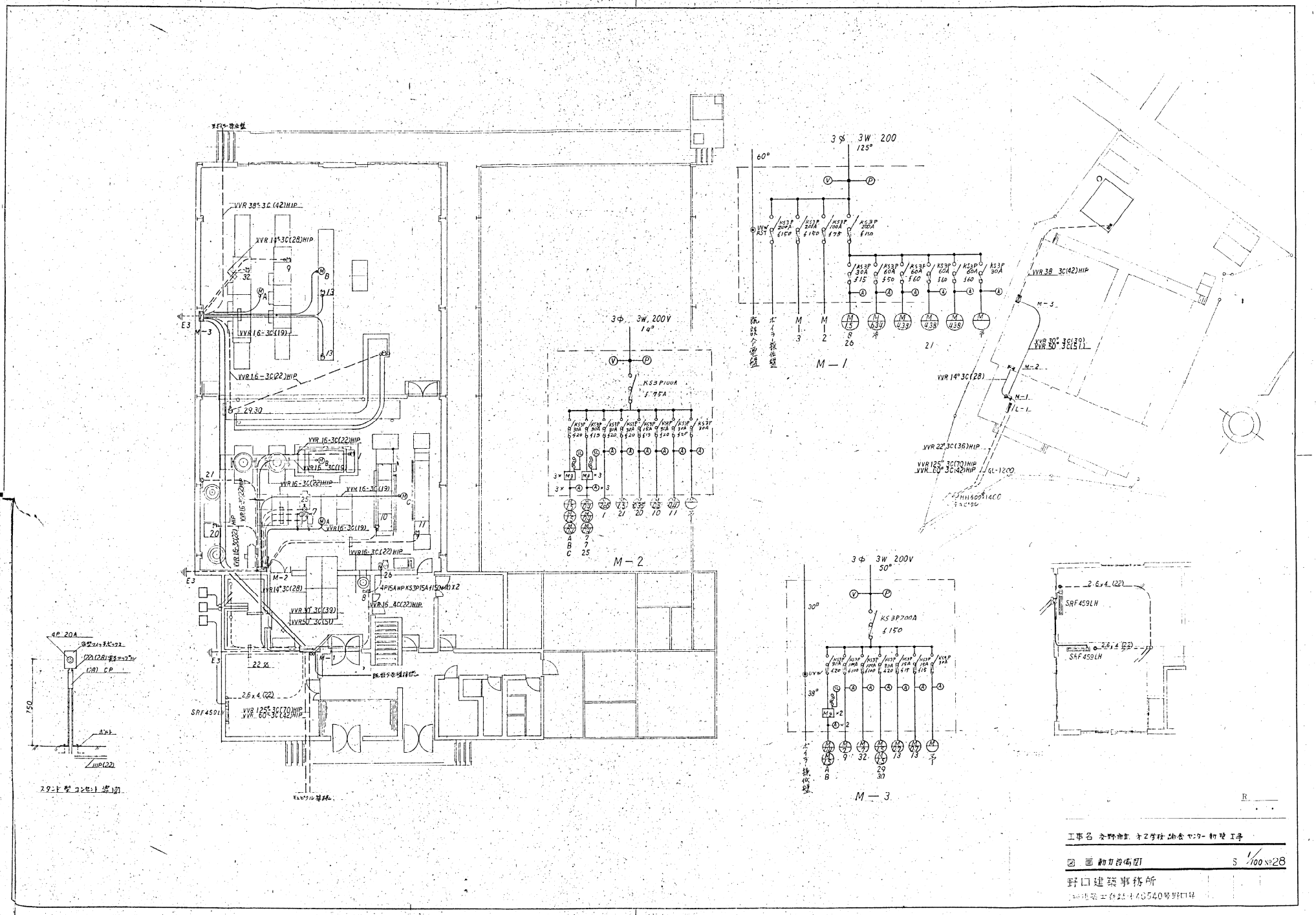
8.フード設備工事
・本工事に使用する ルーフファンは、カワラルーフファン RF-30H 型 3台、RF-20H ② 型 2台とする。換気扇 ナショナル FV-50AEY(自動ウェザー付) 3台とする
・フードは、並部引例図 No.28 SUS(別図参照) 0.8 仕上とする。底ボルトは、ステンとする

9.保温被覆 防露被覆及び塗装工事
保温材及び給湯管
保温仕様 ～ ロックウール保温筒 + 鉄線 + アスファルトルーフィング + 厚紙
仕上仕様 ～ 屋内露出部:鉄サーブ巻、指定色 OP等 仕上
屋外露出部:並部引例図 No.28 半田様 上、指定色 OP等 仕上
保温厚 ～ 32°~65° —— @25%
80°以上 —— @50%

ロ給水管
防露被覆仕様 ～ 防露被覆は、給水管より発生する凝結水を吸収し、防露する目的で施工する。
ニードラテン状 = 吸湿厚紙をうず巻き状に巻き付けたもの
仕上仕様 ～ 屋内露出部:防露被覆 上 白厚布 2巻 + 塗止塗装下塗1回 OP指定色 2回仕上とする
屋外露出部:防露被覆 上 並部引例図 (No.28) 2回重ね、指目、用切掛
半田付 前 ○ 1ピッチ 用水、侵入する恐れ 防止 OP指定色 仕上
埋設管 : アスファルトミューレ巻 或 防食ラップ巻とする。

※ 露出部 ○ 指定色 3回 仕上 とする
※ 特記 ナキ事項 ○ ハイクラス建築設備機械標準仕上とする。

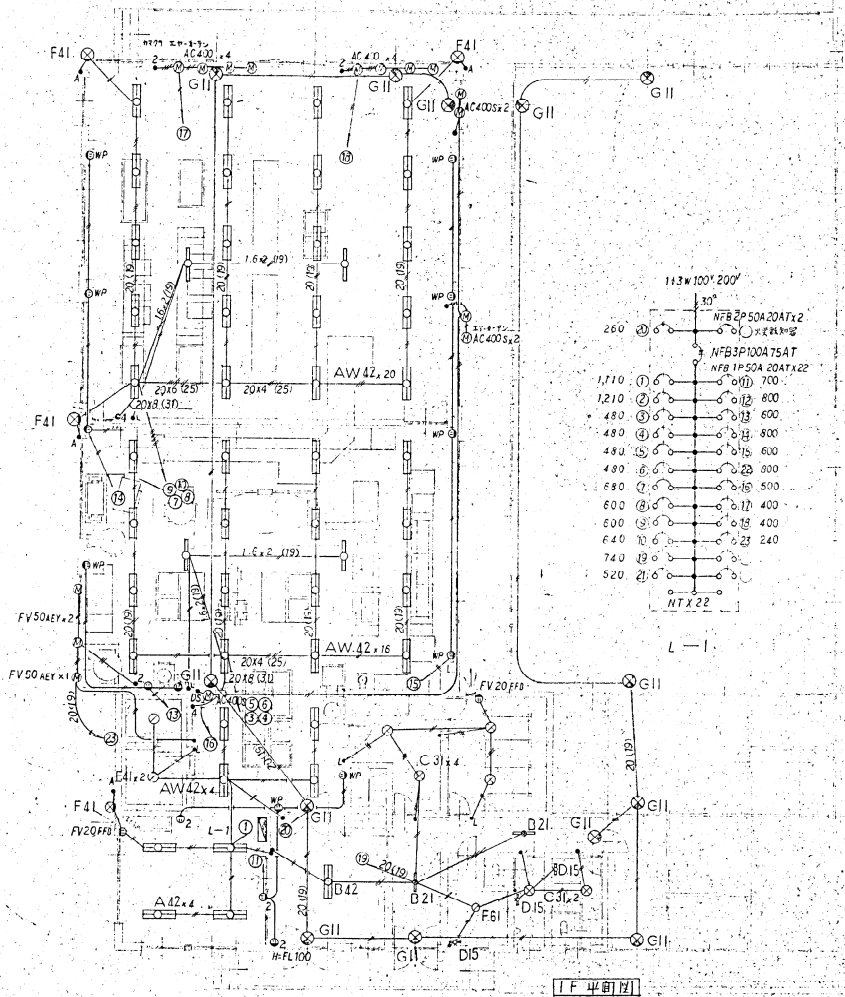
工事名 吉野市立 オZ学校 給食センター新築工事
図面 設備特記仕様書 S ／ No.27
野口建築事務所
一級建築士登録 ナ 46540号 野口昇



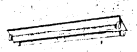
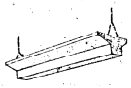
工事名 交野市立 第2学校 給食センター 新築工事

図面 動力設備図 S 1/100 №28

野口建築事務所



1F 平面図

AW.42	A.42	B.42	B.21	C.31
				
FW 42211-GF 40w 2灯 防湿型	FA 42000-GF 40w 2灯	FA 42692-GF 40w 2灯 非常用 10w 1灯	FA 21039 20w 1灯 非常用 10w 1灯	FC 31000-GL 丸型 30w 1灯 白プラスチック本体
D.15	E.41	F.61 , P.41	G 11	殺菌灯
				
HW 123-GPL 15w 1灯 乳白プラスチックカバー 薄形型	LW 56106 40w 1灯 乳白ガラスグローブ (φ10-P100#) アルミダイキャスト本体	LW 56408 F61-60w1灯, F41-40w1灯 防湿型, 乳白ガラスグローブ (200#) アルミダイキャストアルミニウム仕上本体	FA 11936 10w 1灯 ﾊﾞﾗｽﾄ, ﾗﾝﾌﾟｸﾞﾗｰﾄﾞ, 整流ｽﾀｰﾀｰ 付 ｺﾝｾﾝﾄ, ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ 樹脂製	FT 12991-GM 15w 1灯 吊下げ型

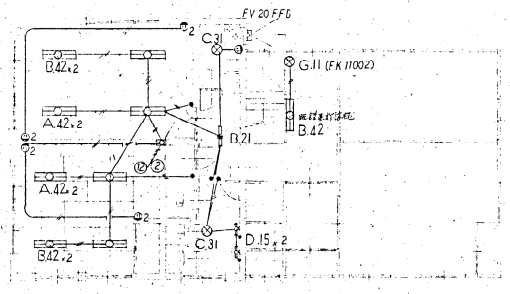
[注]

各回路共、分電盤より最大 3 m 迄 2.0㎟ (19) とする。

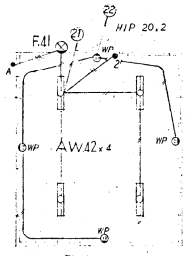
コンセント回路とモーター回路は、2.0㎟ (19) とする。

其の他 1.6㎟ (19) とする。

照明器具は、すべて防湿型とする。(機械室は、各々)



2F 平面図



ホイラー平面図

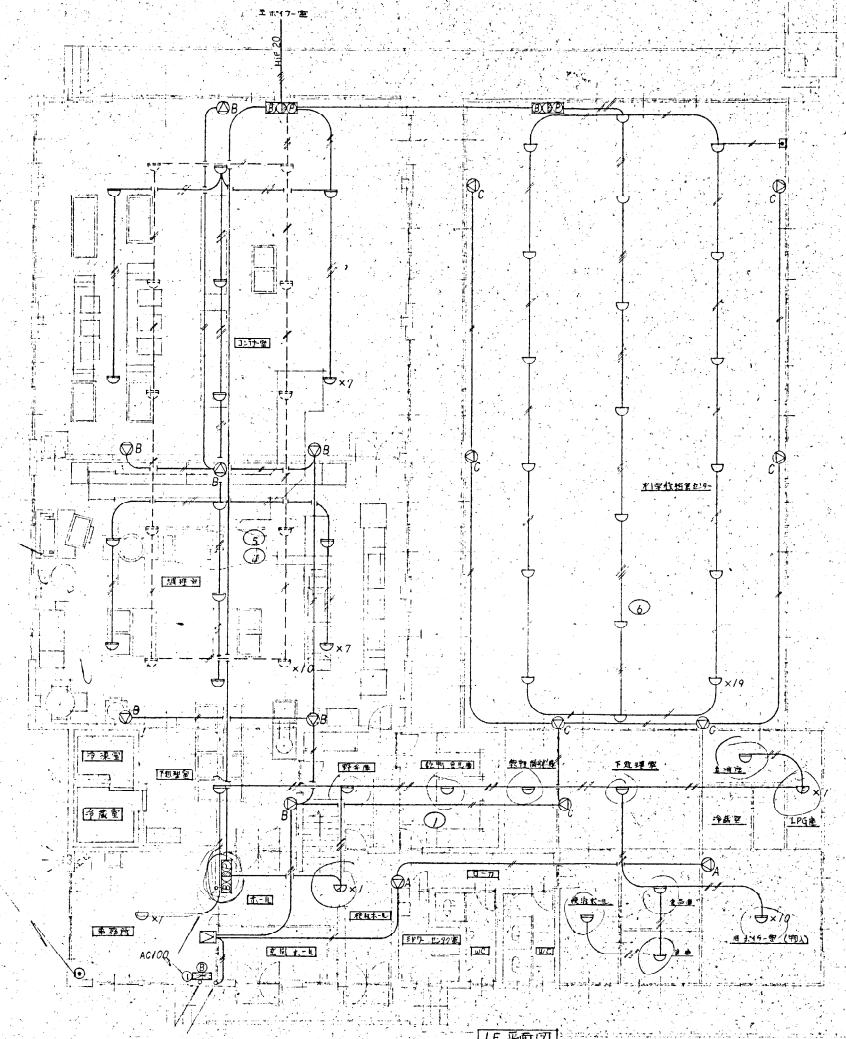
記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
● ●2 ●4	表示器	1P 10A ～ 4P 10A		誘導灯	FV 20 FFD	⊗	照明器具	LW56408 40w
●L	〃	1P2E(ﾋｭｰｽﾞ付) 1P 10A		階段照明	FW42211-GF 40w×2 FW42000-GF 40w×2		非常用照明器具	FA42692-GF 40w×2 (10w)
●A	自動表示器	EL-67-3A	⊗	〃	FC31000-GL 30w		〃	FA 21039 20w (10w)
●DS	ドアー開スイッチ	1P 10A		〃	HW123GPL 15w	⊗	誘導灯	FA 11936 10w
◎ ◎2	埋込コンセント	2P 15A×2		〃	LW56106 40w		殺菌灯	FT 12991-GM 15w
◎WP	防水型コンセント	1P 15A		〃	LW56408 60w		分電盤	半埋込型

工事名 文野病院 オゼ内科診療センター新築工事

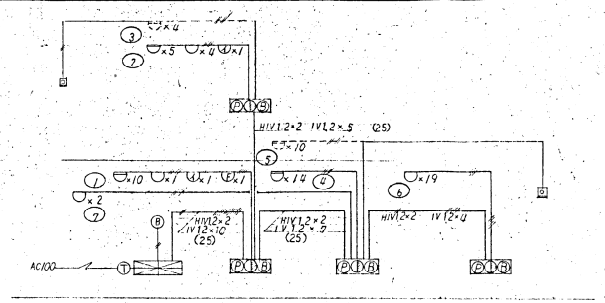
図面 照明 コンセント設備図 S 1/100, 29

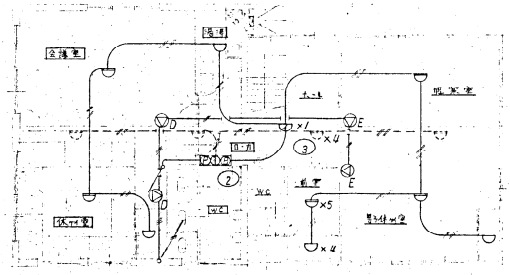
野口建築事務所

1級建築士登録 # 46540 野口昇

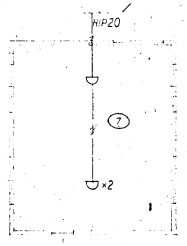


1F 平面図





2F 平面図



ホイラー室 平面図

記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
	受信機	P型1級8回線	Ⓣ	線不灯用電源函	AC100V/AC325V		アンプ	WA 720 60W
Ⓟ	手動発信機	P型2級		回路試験用押釦		Ⓓ	スピーカー	WS 105I 3W
Ⓑ	標示灯	AC 24V						
Ⓑ	ベル	DC 24V						
Ⓟ Ⓑ	総合盤		———	配管・配線		———	配管・配線	
	感知機	差動式スポット型1種	— — —	〃 天井裏配線				
	〃	定温式スポット型1種						
	〃	イオン式 1種						
	〃	防爆型	Ⓝ	区分番号				

(注) 特記すべきかぎりは 1.2 (19) 配線はスル

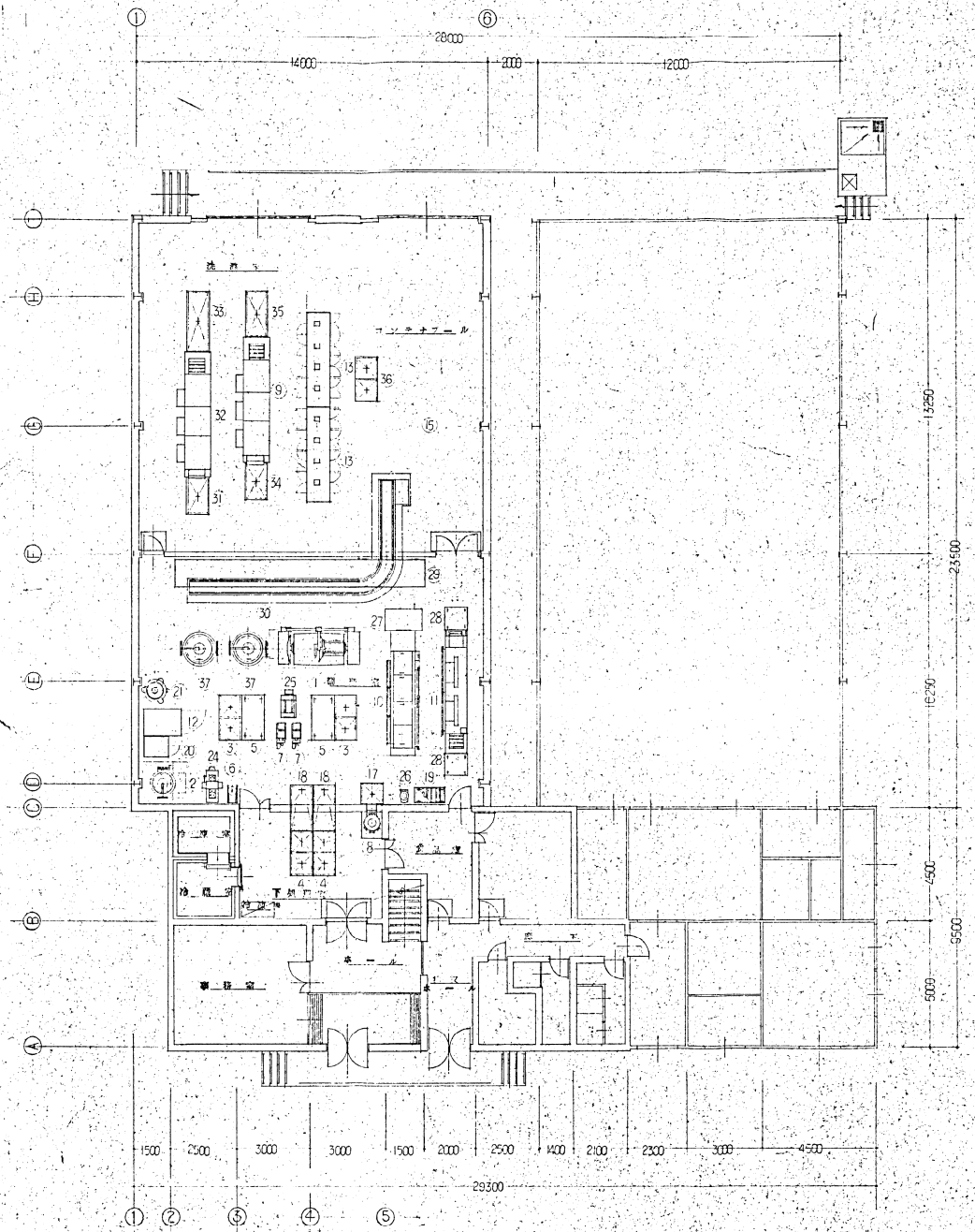
R

工事名 交野市 才2学校給食センター新築工事

図面 自動火災報知器設備図 S 1/100 No30

野口建築事務所

1級建築士登録第46540号野口昇



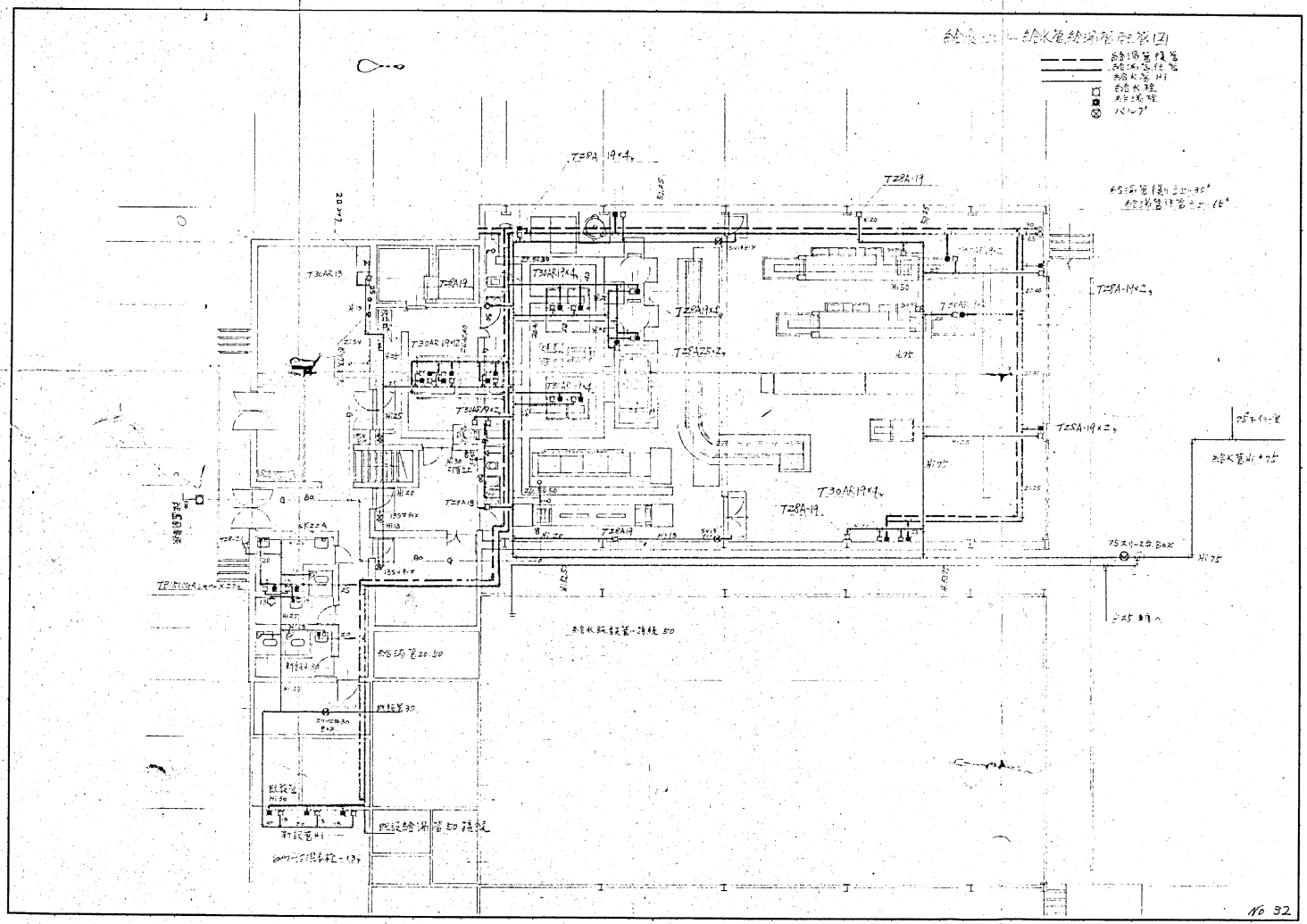
	品名	規格	数量	電気 容量	水気	ガス	排気	給水	給湯	排水	ﾌｰﾄﾞ	備考
1	立体自動炊飯機	1260 1200 1380	1	0.75kw 1.84kw			32	15A 20A	2	20	20	床		1000ℓ KN型
2	卓上回転釜	GHT-30	1		15	6.0				20	20	床	壁	
3	上火シ	1800 900 800	2							15A	25A	50A		
4	下火シ	1800 900 800	2							15A	25A	50A		
5	調理台	1800 900 800	2											移動式
6	回行ミキサー	35ℓ 914 832	1	3kw						20				M-40 12ℓ
7	行灯調理機	395 1006 920	2	0.2kw										NE-20
8	換気扇	465 750 990	1	0.03kw						20		床		P-81
9	食器洗浄機	5000 1350 1320	1	7.4kw			90		120	5	50		50A	L-33
10	自動フライヤー	800 1800 1450	1	0.2kw	50	93.6							壁	M-F-5000
11	自動ロースター	500 980 1250	1	0.4kw	50	76.3							壁	NR-40型
12	炊飯器	1050 1500 1750	1	3.2kw				20		40	2		床	
13	食器洗浄殺菌機	3790 950 1900	2	0.4kw				25A	25A	125A	3		40A 50A	W-40型
14	冷凍冷蔵庫	1,2こうみ	1式	0.3kw						65				
15	コンテナーワゴン	6段棚用	10											
16	〃	〃	〃											
17	流し台	900 900 650	1							40		50		
18	一槽シンク	1800 900 800	2							15A	25A	50A		
19	〃	1500 600 800	1											移動式
20	洗米消毒殺菌機	840 950 1900	1	0.5kw			75	20	132	2			40A 50A	
21	脱水機	NSP-3000	1	1.5kw									床	30ℓ
22	〃	〃	〃	〃										
23	〃	〃	〃	〃										
24	自動ゆで麺機	1280 772 1315	1	0.7kw										
25	高速万能自動スライサー	700 1200 1000	1	0.65kw										YS-3型
26	エアピル調理機	385 440 670	1	0.75kw						40				
27	作業台	1800 900 800	1											移動式
28	〃	900 900 800	1											移動式
29	自動食器自動洗浄機	1000 1100 2200	1式	1.5kw			26A	25A	270.2	5			40A 50A	
30	スノコ搬送コンベヤー	12000 569 800	1式	0.4kw 0.4kw	1.5kw									
31	食器消毒保管庫	1500 900 910	1										50	
32	万能洗浄機	5000 1350 1420	1	7.4kw			90		120	5	50		50A	KL-33
33	食器洗浄機	2400 900 800	1							15	15	50		
34	食器消毒保管庫	1500 900 910	1										50	
35	食器洗浄機	1500 900 800	1							20	20	50		
36	食具洗浄シンク	1800 900 800	1							40A	25A	50A		移動式
37	フライスポイラ	AHT-35	2				26A	25A	69A	6	65A	床		90kg回転

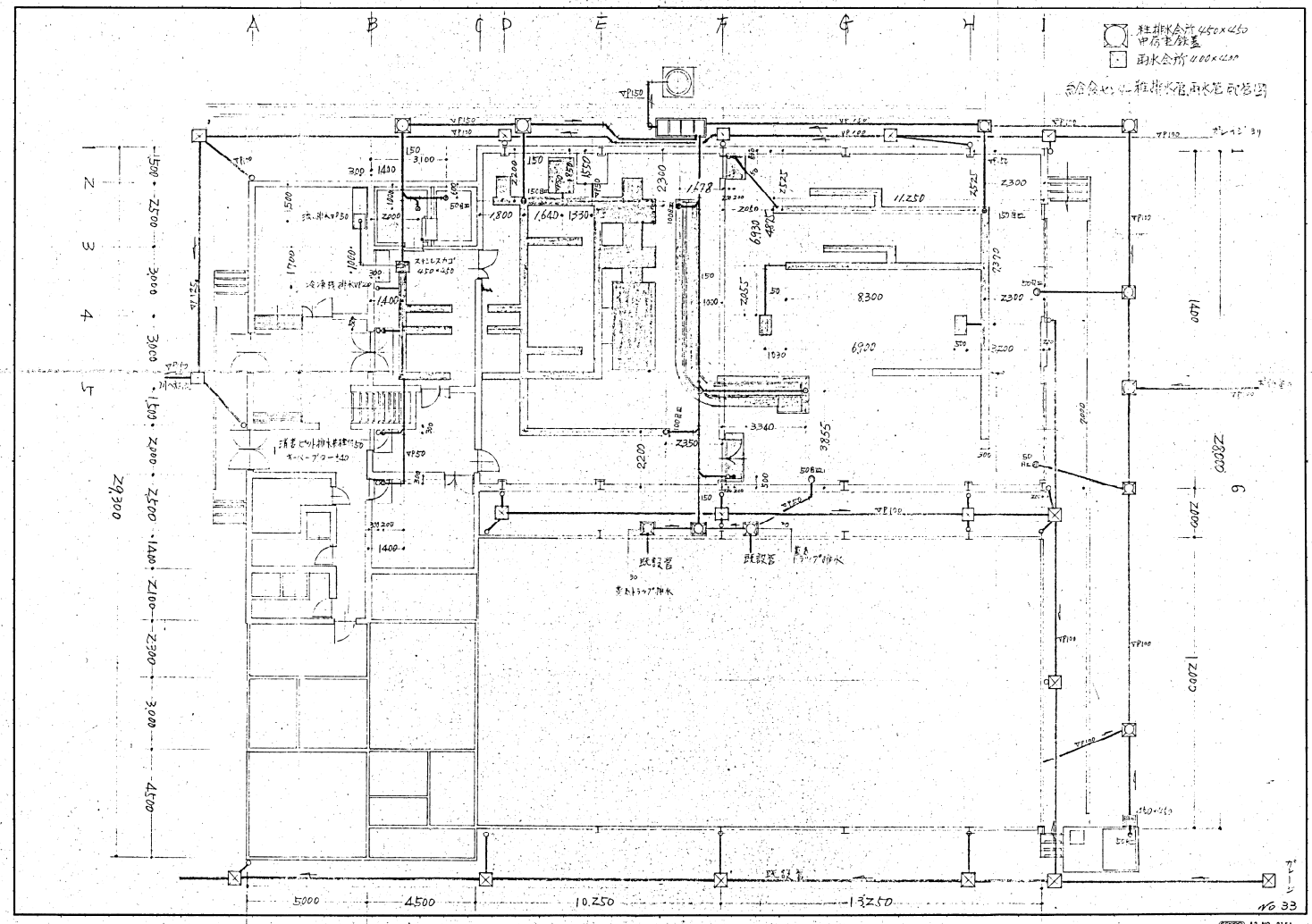
R

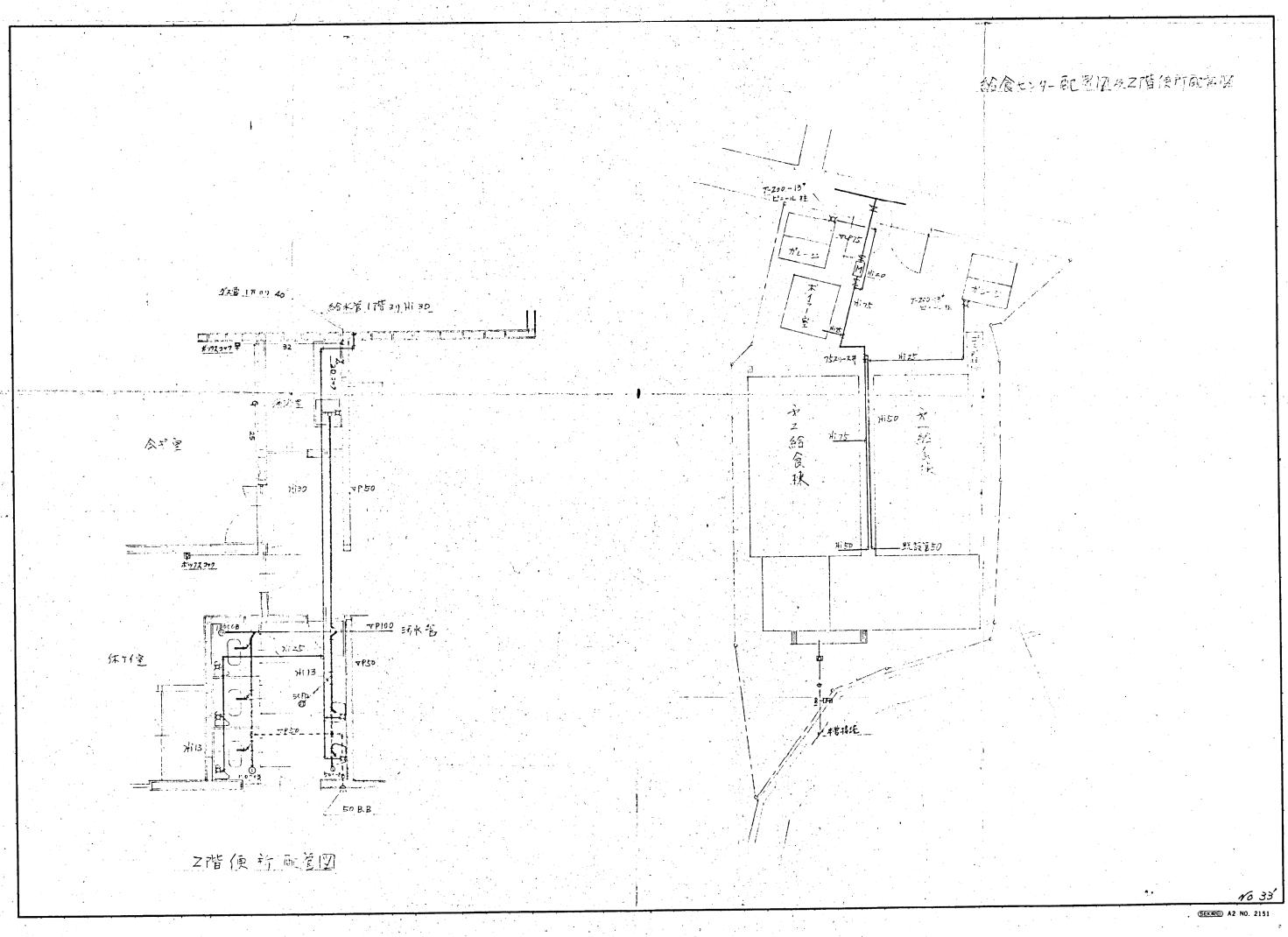
工事名 安野前市、ヤスラギ保育所給食センター新築工事

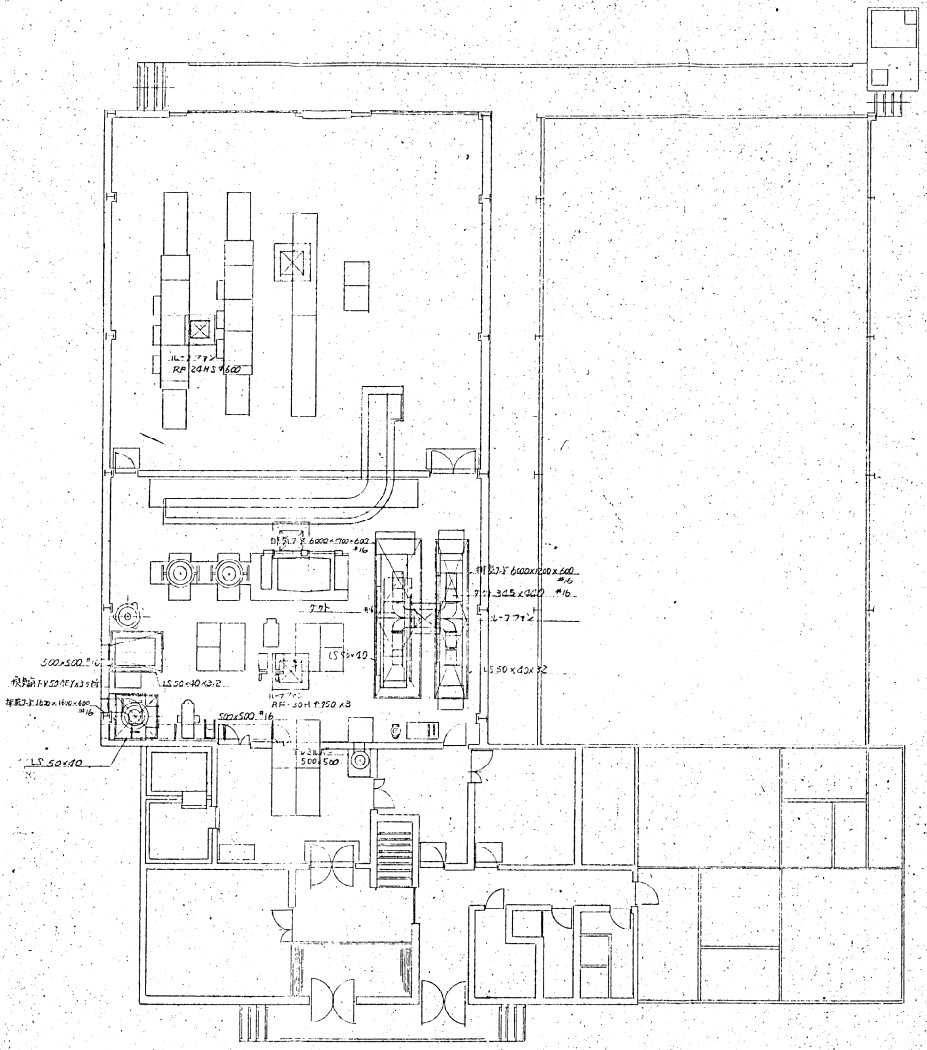
図面 厨房機器配置平面図 S. 1/100 No.31.

野口建築事務所


給水・給湯配管図(2)
給湯管
給水管
給水管 HI
自給水栓
散水栓
バルブ
T25A-19×4
T25A-19
T25A-19×2
T30AR-19×4
T25A-19
T30AR-19×2
T25A-19×2
T25A-19
T30AR-19
T25A-19
T30AR-19×2
T25A-19
T30AR-19
T25A-19
T30AR-19×2
T25A-19
T30AR-19
T25A-19
T25A-19×2
T25A-19
T30AR-19×4


A
B
C
D
E
F
G
H
I
Z
3
4
5
6
29300
28000
12000
5000
4500
10250
13250
11250
8300
6900
既設管
ガレージ
NO 33


給食センター配置図及2階便所配管図
給水管1階より Hi 30
ガス管1階より 40
ボックスフック
32
25
Hi30
VP50
ボックスフック
VP100
汚水管
Hi25
Hi13
VP50
VP50
Hi13
50 B.B
Z階便所配管図
ガレーン
ボイラー室
Hi25
Hi50
Hi75
Hi50
既設管50
本管接続
No 33



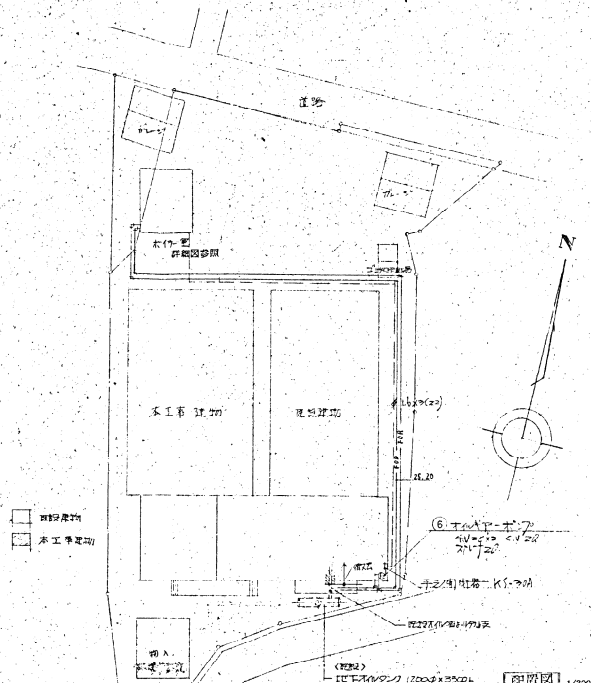
R

工事名 交野市立第2学校給食センター 新築工事

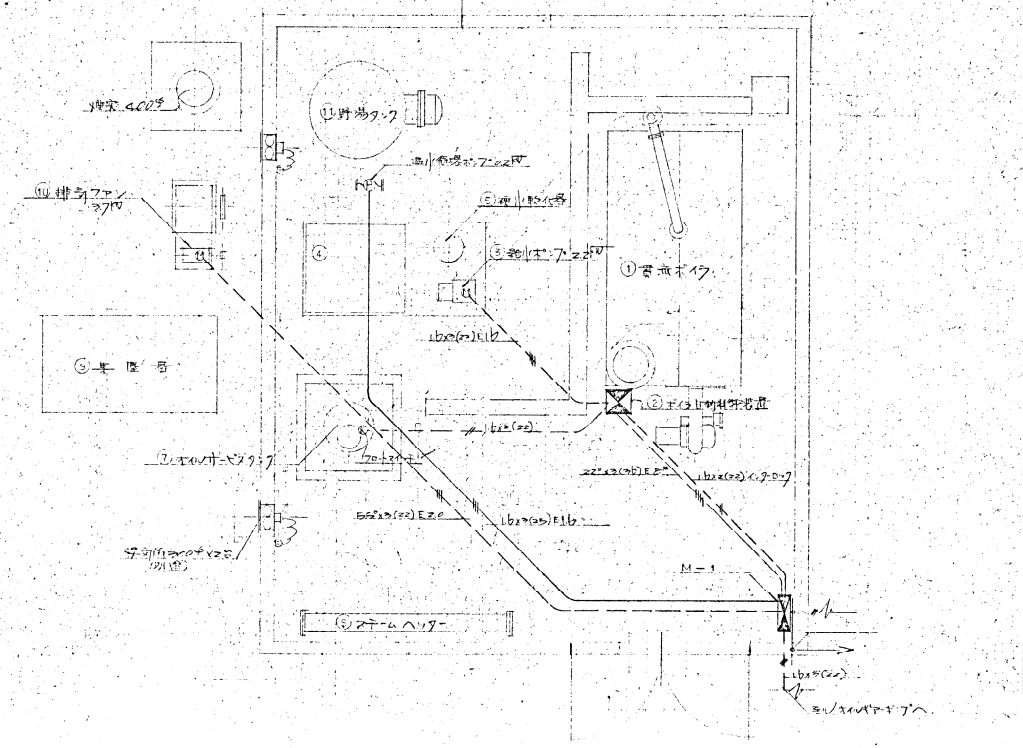
図面 フード設備図 S 1/100 No.34

野口建築事務所

1級建築士登録第46540号野口昇



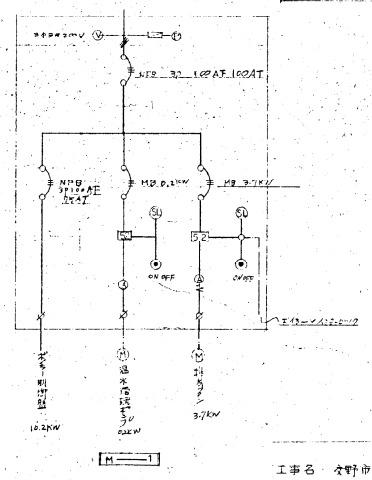
配置図 1/300



特記事項

使用材料	冷媒管	被覆銅管 JIS H 3300 C(K)
	ドレン管	同 上
	給気管	水道用硬質塩化ビニル管(1種) JIS K 6742
	給水管	ビニールライニング鋼管
	排水管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741(B)
	材質	JIS 10号/mm
	硬さ	硬質 3/2 t
保温・被覆及び隠蔽	冷気及給湯関係	(保温仕様)------ロックウール保温筒+亜鉛+アスファルトルンフィラ巻仕様
		(エレベイエ様)------屋内露出部：綿テープ巻上白色ペンキ塗仕上 屋外露出部：塩化ビニル樹脂系塗料の上白色ペンキ塗仕上
		(保温厚)------3/2ポンペ40 40% 80ポンペ 50%
防露被覆及び隠蔽	給水管	(防露被覆工事)---- 防露対象管：冷水管(白色塗装亜鉛鉄管(白ガス管))にて保温施工に施すつけて上に1/2ポンペアスファルトルンフィラ巻仕様に亜鉛鉄板巻(#24)にて被覆施工に準ずる。 (仕上仕様)------屋内露出部：防露対象管の上白色ペンキ塗仕上 屋外露出部：防露対象管の上塩化ビニル樹脂系塗料(白色)2回塗に防水用ビニル粘着テープ巻仕上 埋設部：アスファルトコーティング又はビニテープ巻仕上

※ 露出部分は化粧ダクト内とする。
※ 特記なき事項については建築設備機械共通仕様書による。

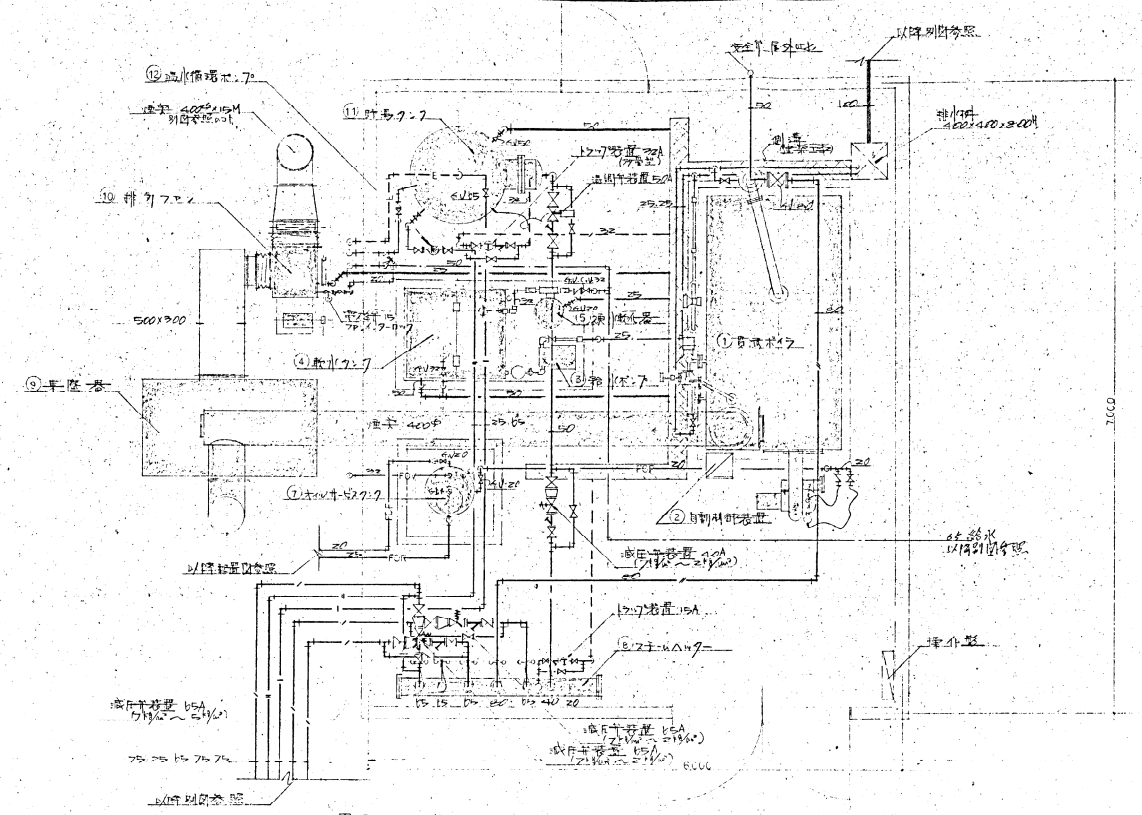


ボイラー廻り電気設備系統図 (N.S.)

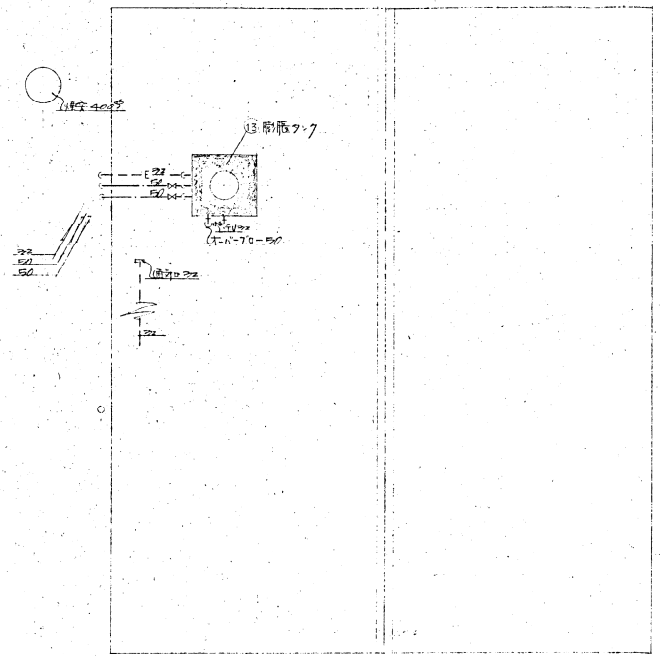
工事名 大野市立 オズ学校給食センター新築工事

特記事項
図面(配置図・ボイラー室詳細図) S 1/300 1/20 No.35

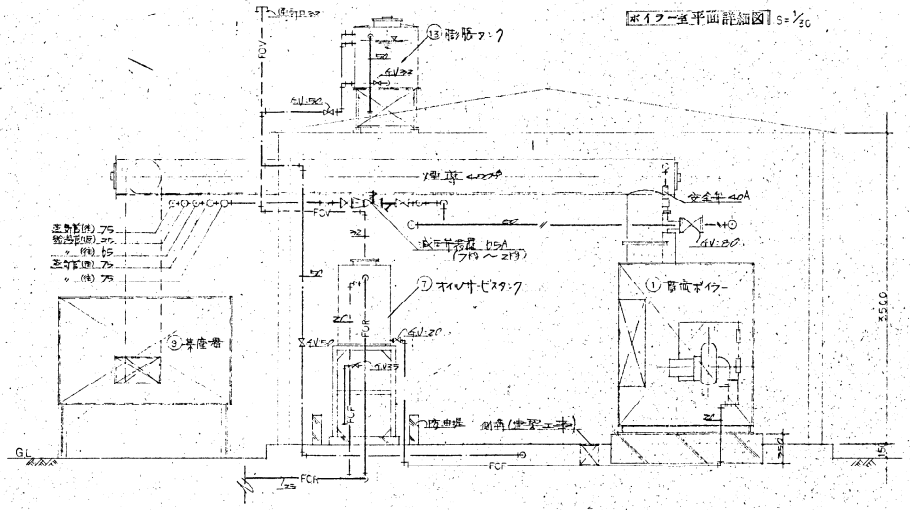
野口建築事務所
一級建築士登録 第46540号 野口昇



ボイラー室平面詳細図 S=1/30



屋上平面図 S=1/30



ボイラー室断面詳細図 S=1/30

機器表記明細表

	名称	仕様	数量
①	本二重缶貫流ボイラ	FCG-1形 蒸発量:1550kg/h 常用蒸気圧:1.85MPa 給水温度:70℃ 燃料消費量:119.6kg/h 缶体重量:2.4ton 最高使用圧力:1.0MPa 燃焼室容量:1.2m³ (A重油) 本体寸法:φ1.1×4.2H 缶体構造:ガイダンス付ウォーターチューブ式 バーナ形式:圧送式 七5馬力(200V3φ)	1基
②	自制御部表面	三位制御方式 200V プロテクトリレー付	1基
③	給水ポンプ	渦巻横形 25Φ口径 吐出量 125kg/min×22m(200V3φ)	1台
④	給水タンク	鋼板製 1.5m³ 1000×1100×1500H ボールタップ付	1基
⑤	硬水軟化器	日本特殊陶業 KRS-5型 レジン7.4kg×10%NaCl(2.5kg/l) 再生操作付	1基
⑥	オイルベーポア	大型工業用 KR-4型 0.3m³×10%/min×0.4MPa(200℃ラメ)	1台
⑦	オイルサービスタンク	鋼板製 2.5m³ 1500×1400H フォームフロム防止フロートスイッチ付	1基
⑧	スチームヘッダー	200A×2.05m 常用12kg/cm² 七宝鋳 5.0kg ターピング 25A×5ヶ所 40A×2ヶ所 (2.5ton/h)	1基
⑨	集塵器	パラフロ・ボ 容量3000m³/h×400mmAq 寸法 1200×1675×2055	1基
⑩	排気ファン	ターボ型 3.5kW×4P×200V×50/60Hz/3φ (2.2kW モータ) 排気ダクト 鋼板製 (防振装置付き)	1基
⑪	貯湯タンク	2.0m³ 1100×2200H 板厚 胴3.2t 鏡4.5t 内部エポキシコーティング2回 一般白ペイント 外部コイル 3.5m×2.4m(単管) 1.5kW×4P	1基
⑫	温水循環ポンプ	ラインポンプ 50A×40A×140mm×0.75kW (200V3φ)	1台
⑬	膨脹タンク	300l 700×780×700H 板厚 3.2t 内部エポキシタンクライニング2回 一般白ペイント	1基

R

工事名 吉野町立 オミヤ校 地域センター 新築 工事

図面 ボイラー室 詳細図 S 1/30 No.36

野口建築事務所
1級建築士登録 No.46540 野口昇

電気設備特記仕様書

工事　名称　○○○○○○○○○○○○○○○○

工事　場所　○○○○○○○○○○○○○○○○

工事　期間　昭和○○年　月　日 ～ 昭和48年　月　日まで

工事　種目　1 自動火災報知器設備工事　2 動電設備工事　3 動力設備工事　4 キュービクル設置工事　5 蛍灯コンセント設備工事　6 照明器具取付設備工事　7 外部照明器具取付設備工事　8 接続設備工事

一般　事項　イ. 本工事実施にあたり設計図・某入札会に提出すること　なお図面に記載なき事項は以下に示す日本建築学会発行「建築設備工事仕様書」による
ロ. 本工事着手前関係官庁各署および電力会社用諸届　および所轄消防署に書類ならびに実会に提出すること
ハ. 工事に関する打合せ協議等は、本工事に関する責任者および代行者、責任ある者同士が行い、関係人以外の者と直接工事に関する打合せ協議をしてはならない
ニ. 工事期間中工事着手前に使用する施工図および施工計画書、工程表を提出すること　工事中、変更のある場合は、その都度、変更図を提出すること
ホ. 工事中、安全衛生および災害防止に関する法令を遵守し、安全に施工すること
ヘ. 竣工後、関係官庁による検査に立会い、必要な書類を提出すること
ト. 工事竣工後、直ちに竣工図面（青焼）を作成し提出すること
チ. 入札前、現場説明会に設計図および現場を熟知し、疑問点が生じた場合は、速やかに会社工事関係者と協議の上、見積入札すること

工事　範囲　1 自動火災報知器設備工事
・本工事は、事務室、倉庫棟、2階建て各1棟に設置すること
・対象建物は、○○○○○○○○○○○○○○○○

2 動電設備工事
・放送設備工事 ～ 本工事は、事務室に増幅器、集合器、分配器を取付　各室に天井配管配線　器具取付および調整工事を行うこと　なお屋内総合センター内配管、接続とも○P塗仕上とすること
・電話設備工事 ～ 本工事は、事務室に保安器、付属を各室ロに配線のこと

3 動力設備工事
・本工事は、動力合成盤、操作盤（2面あり）より各所に天井配管配線、露出配線　一切を行い、完成まで責任を持つこと

4 キュービクル設置工事
・設置キュービクル内に 3φ3W 10kW蛍灯コンセント用）及び 3φ3W 30kW（動力用）を収容すること　なお、工事は、○○○○○○○○○○○○○○○○
・キュービクル内配線　合成樹脂 イ号 地中埋設 ニ号配管 配線 ロ行うこと　地中埋設配管は GL－120とする

5 蛍灯コンセント設備工事
・本工事は、キュービクルから引込み、地中配管（HIP 4φ）により、配線 配管、分電盤 回路、負荷に天井配管 配線 器具取付を行うものとし、蛍灯器具ほか、非常用コンセント 埋込型 2口 1個 を設置すること
・配線 配管および器具の詳細は、別紙による
マンション ～ 連用埋込 コンセント ～ 連用埋込（プラスチックプレート使用）

・屋上配管 ハ金属 ○P 3回 のみ、配線 入引とする
・プル箱 ハ金属製塗装 ○P 仕上とする

6 照明器具取付設備工事（7 外部照明器具取付設備工事）
・本工事は、図面に記載する器具の種類、指示 ○○○○○○○○○○○○○○○○
・照明器具 ハ FL40W×2 ヒ 時は、瞬時起動形式　FL40W 1灯用 時は、グロー高力率とする

8 換気扇設備工事
・換気扇 ハ浴室用　○○○○○○○○○○○○○○○○

9 工期 全工事 ハ就労設備 建築及び躯体 ヨリ 引渡とする

給排水 衛生・ガス 給湯 厨房 フード設備特記仕様書

工事　名称　・○○○○○○○○○○○○○○○○

工事　場所　・○○○○○○○○○○○○○○○○

工事　種目　1給水設備工事　2給湯設備工事　3排水設備工事　4ガス設備工事　5衛生設備工事　6蒸気設備工事　7ボイラー設備工事　8フード設備工事

一般　事項　イ. 本工事仕様書、記載事項以外ハ会に日本建築学会編「建築設備工事仕様書」による
ロ. 工事に、本設計図書との不明点が生じた場合、又は ○○○○○○○○○○○○○○○○
ハ. 入札者に、現場前に設計図書現地調査を実施すること　なお疑問点が生じた場合、又は ○○○○○○○○○○○○○○○○
ニ. 工事に、各々工事仕様書および設計図書に示すが残存する場合、数種サレるコと施工す　工事仕様書 および設計図 に明記 されない場合 とも　当然 必要 と認められる事項 ハ 請負金額内 に含まれるコト
ホ. 工事に際 現場 調査 ヨリ 各々ケル事項 および 追加工事 ハ 依頼 ノ 指示 ニヨリ 施工すること　この場合 請負金額 に含まれるコト
ヘ. 竣工 に 先立ち 建築主体工事 および 他 関連設備工事 トヨリ打合せノ上 工程表 ヲ作成 し 提出 し、承認 ヲ得ること
ト. 工事施工上 必要 ト 要求 図面、現場説明図 其他 施工図等 ハ依頼ノ、承認 ヲ得ること
チ. 試験 ヲ得ル工事 に ヨテハ 機器 ノ 立会ヲ求メ行うコト 但し 試験 ノ費用 ハ請負人 負担とする
リ. 全ての器具ハ ヴル刻 に合せること
ヌ. 工事施工後、速やかに竣工図の作成 に 提出すること
ル. 本工事ハ 既設設備 ノ 撤去 を 伴う 時 ハ 一切 合むものとする

工事　範囲　1 給水設備工事
・本工事ハ水道本管 ヨリ 分岐引込ミ　HIP100 ニテ 直圧ヤ 増圧 所要箇所 ニ 給水マルモノとする
・使用材料ハ HIP管（地中）　ヨシノ 鉛管 同ヲハ ビニールライニング鋼管 とする　ゲート弁ハ 青銅製 5K 型 JIS 15K 型とする

2 給湯設備工事
・本工事ハ、ボイラー室内給湯ヨニフヨリ 8給湯栓へ給湯スル一切ヲ行うモノとする
・使用材料ハ ガス管（白）とする

3 排水設備工事（通気共）
・本工事ハ建物内 衛生器具カラノ排水ハ一切 行うモノとする　雨水排水も含める
・使用材料ハ VP管　鉄鋳物製管 JIS 3452(白)　HT管 とする

4 ガス設備工事
・本工事ハガス本管 ヨリ 分岐引込ミヨ ガス管 100A ニテ 建物所要 箇所 ニ ガス配管とする
・使用材料ハ 亜鉛引鋼管 JIS 3452(白)　ビッチ巻とする

5 衛生設備工事
・対面 カウンター 洗浄器具 ～ 給水分岐 より ○○○○○○○○○○○○○○○○
・使用器具　TOTO トス 記号、TOTO 記号ヨリ明記

6 蒸気設備工事
・本工事ハボイラー室ヨリ各給気口へ供給すること　以降 使用 ヨリ 本ヒータ 一切 施工とする
・使用材料ハガス管 JIS 3452(黒) とする

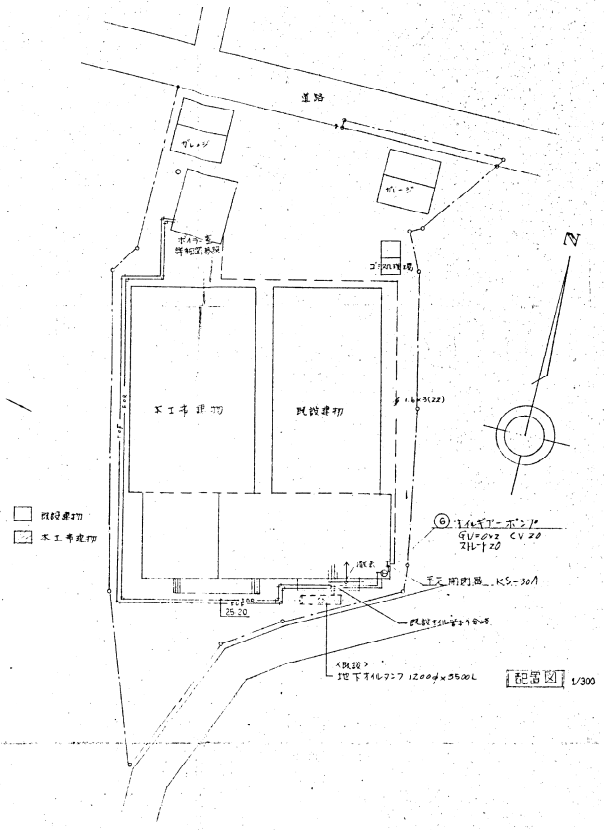
7 ボイラー設備工事
・本工事ハボイラーニ 別図ノ如ク 器材 ヨリ 選ぎ 安全機能 ヲ 整備 すること ニ 施工とする

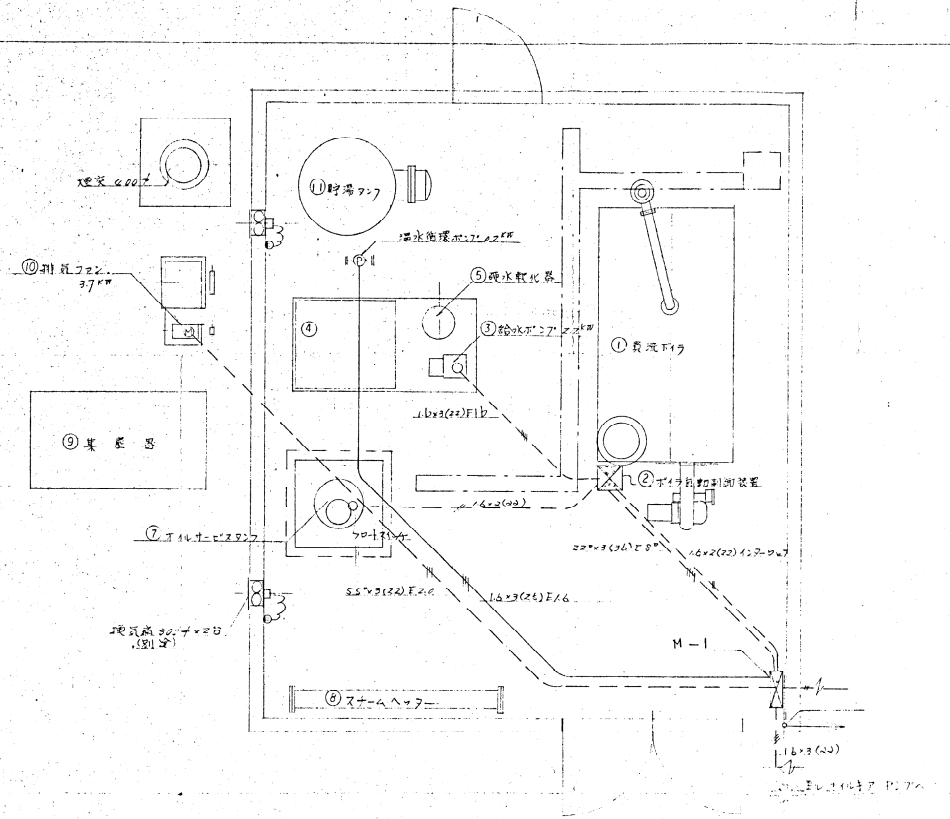
8 フード設備工事
・本工事ニ使用スルレンジフアンハ カマプラレンジフアン RF-30H 型 3台　RF-241H 型 2台 とする　排気筒 ステンレス FV-60AEY(自動シャッター付) 3台とする
・フード ハ 亜鉛引鉄板 #28 カエ（別図参照）○P 仕上とする　吊ボルト ハ 4φ とする

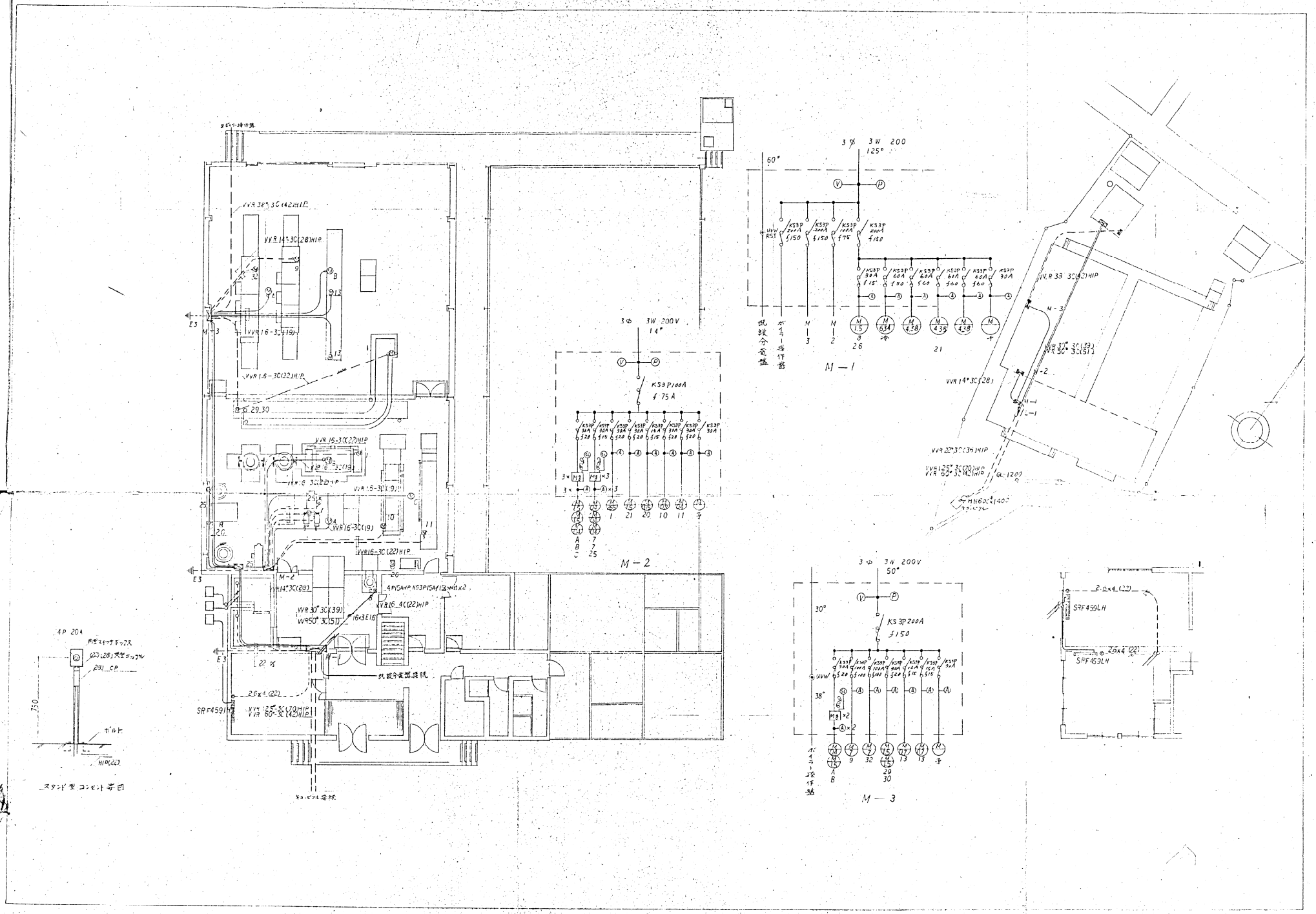
9 保温被覆 防錆処理 及 塗装 工
保温被覆仕様
保温仕様 ～ ロックウール保温筒 + 鉄線 + アスファルトルーフィング + 亜鉄
仕上仕様 ～ 屋内露出部：銀テープ巻 指定色 ○P塗 仕上
屋外露出部：亜鉛引鉄板#28 半回重ね 仕上 指定色 ○P塗仕上
保温厚 ～ 32φ～65A ―― 厚25㎜
80φ以上 ―― 〃 50㎜

ロ給水管
防露被覆仕様 ～ 防露被覆 ハ 管 ニ 防火ビニテープ 巻 キ 亜鉛引鉄線（#30）ニテ ラセン状ニ巻 キツサイトニ 仕上 フルト 50㎜ 厚サ 20㎜ ヶ 所厚し 巻ニ 亜鉛引鉄線(#20)
ニテラセン状ニ巻押 亜鉄テモッテ 亜初ニ 6仕上 ハ下記トスル
仕上仕様 ～ 屋内露出部：防露被覆 ノ上 白綿布ヲ巻キ糸止 塗装下塗後 ○P指定色ニテ仕上とする
屋外露出部：防露 被覆 ノ上 亜鉛引鉄板(#28) ヲ被覆ニ 端目ハ 重ね合
半回り 巾リハコビボトス 雨水 ノ侵入ヲ完全ニ防止ニ ○P指定色 仕上とする
埋設管 ：アスファルトコート巻 或ハ防食テープ巻 とする

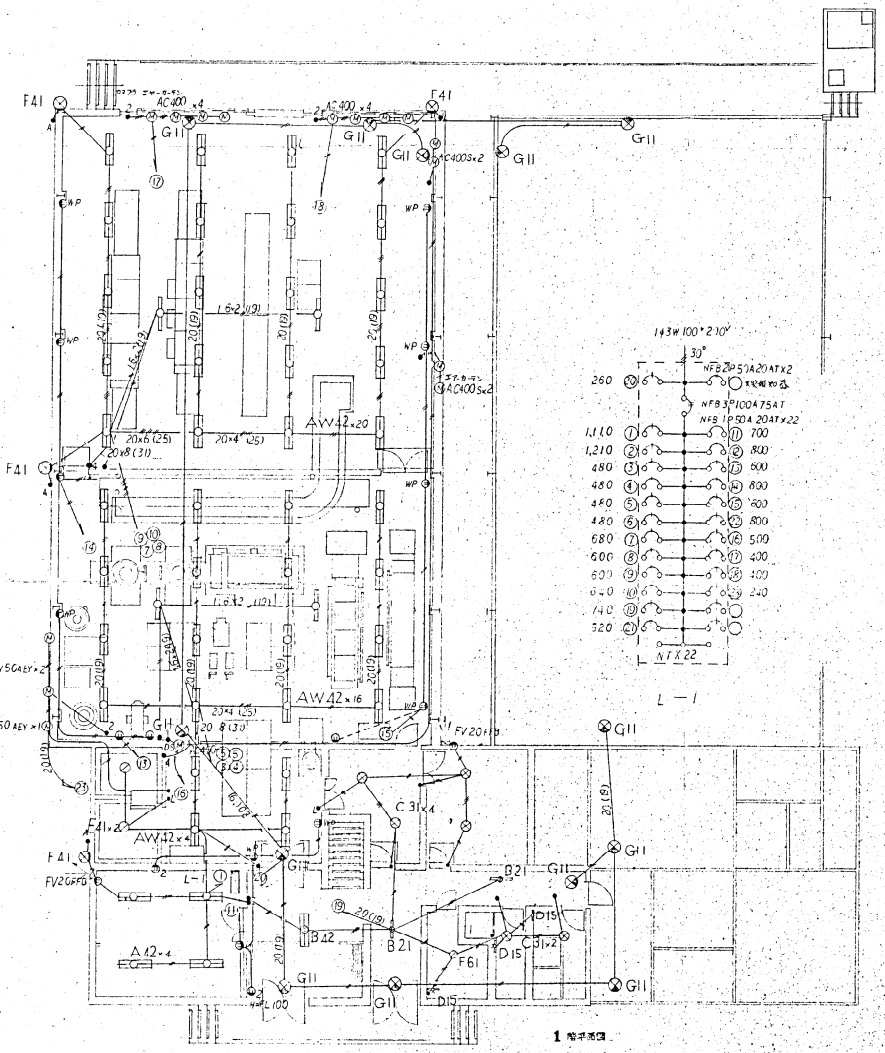
ハ 露出部ハ ○指定色 3回 仕上とする
※ 特記ヶ事項ニヤイラハ建設省機械設備標準仕上とする


道路
ガレージ
ボイラー室
増築部分
既設建物
N
既設建物
新築建物
⑥ オイルポンプ
GV=6m³ CV 20
オイル20
既設オイルタンクへ
<既設>
地下オイルタンク 1200φ×3500L
配管図 1/300


建家 4.00m²
⑪貯湯タンク
温水循環ポンプ 1.5KW
⑤硬水軟化器
③給水ポンプ 1.5KW
④
⑫貫流ボイラ
⑩排気ファン 3.7KW
⑨集塵器
16×3(22)F1以上
②ボイラ自動制御装置
16×2(22)
ユニオン×3(ユルミ8")
16×2(22) インターロック
⑦オイルサービスタンク
フロートスイッチ
55×3(32)F以上
16×3(24)F以上
現状床 30cm×3ヶ所
(別途)
M-1
⑧スチームヘッダー
16×3(20)
ボイラー室電気配線詳細図 S=1/30
3φ3W 200V
NFB 3P 100AF 100AT
NFB 3P 75AF 75AT
MB 0.2KW
MB 3.7KW
SW
ON OFF
ON OFF
ボイラー ヒューマン
ボイラー制御盤 1.0KW
循環ポンプ 0.2KW
排気ファン 3.7KW
M-1



M－1
M－2
M－3
3φ 3W 200V
KS3P100A
KS3P200A
SRF459LH
スタンド型コンセント等図



1 階平面図

AW 42	A 42	B 42	B 21	C 31
FW 42211-GF 40W・2灯 防湿型	FA 42000-GF 40W 2灯	FA 42692-GF 40W 2灯 非常用 10W 1灯	FA 21039 20W 1灯 非常用 10W 1灯	FC 31000-GL 丸型 30W 1灯 乳白プラスチック笠付
D 15	F 41	F 61 ・F41	G 11	殺 菌 灯
HW 123-GPL 15W 1灯 乳白プラスチックカバー 薄茶色	LW 56106 40W 1灯 乳白ガラスグローブ (グローブ 100φ) アルミダイカスト ホワイト	LW 56408 F61-60W 1灯, F41-40W 1灯 防湿型、乳白ガラスグローブ (200φ) アルミホワイトブロンズ仕上笠付	FA 11936 10W 1灯 パネル、ランプブロー 直結 4Φ ニッケル、クロム電解研磨	FT 12931-GM 15W 1灯 吊下げ型

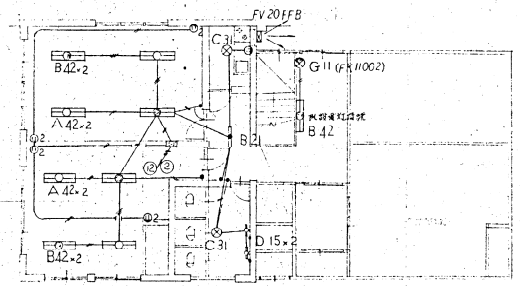
[注]

各回路共、合電線ち、線径 3 mm² マで 2.0% (19) トル

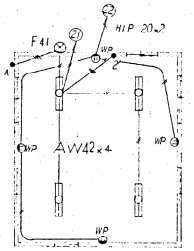
コンセント回路及モーター回路ハ 2.0% (13) トル

其ノ他 1.6% (13) トル

照明器具ハ 各々ノ表示要ル トル (現場取付ケ含ム)

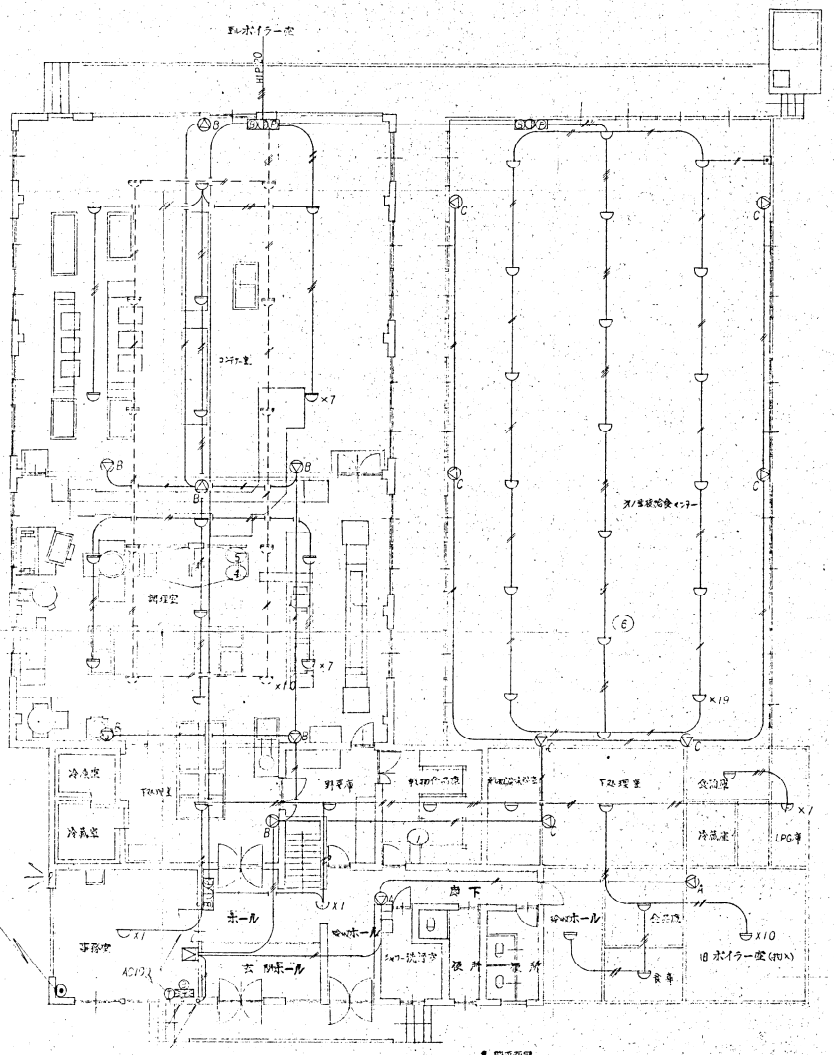


2 階平面図

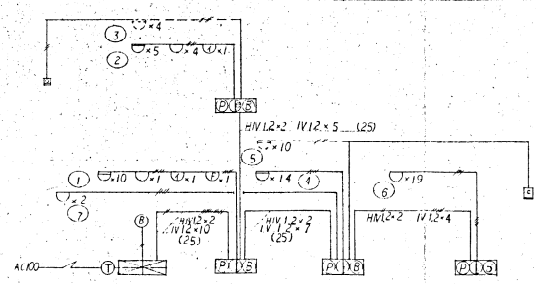


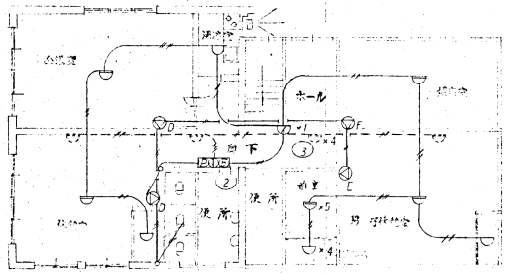
ボイラー室平面図

記号	名称	摘要	記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
● ●2 ●4	点滅器	1P 10A ～ 4P 10A		換気扇	FV 20 FF 3		照明器具	LW 56408 40W
●L	〃	パイロットランプ付 1P 10A		照明器具	FW 42211 GF 40W×2 FW 42003 GF 40W×2		非常用照明灯具	FA 42692 GF 40W×2 (10W)
●A	自動点滅器	EL-67-3A		〃	FC 31000 GL 30W		〃	FA 21039 20W (10W)
●DS	ドア用スイッチ	1P 10A		〃	HW 123 GPL 15W		誘導灯	FA 11936 10W
● ●2	埋込コンセント	2P 15A×2		〃	LW 56106 40W		殺菌灯	FT 12931-GM 15W
●WP	防水型コンセント	1P 15A		〃	LW 56408 60W		分電盤	半埋込型

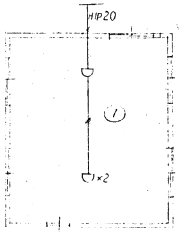


1 階平面図





2 階平面図



ボイラー室 [illegible]

記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
	受信機	P型1級8回線	Ⓣ	標示灯用電源函	AC100V/AC325V		アンプ	WA 120 60W
Ⓟ	手動発信機	P型2級	回	回路試験用押釦		Ⓢ	スピーカー	WS 105Z 3W
Ⓑ	標示灯	AC 24V						
Ⓑ	ベル	DC 24V						
Ⓟ Ⓑ	総合盤		———	配管 配線		———	配管 配線	
	感知機	差動式スポット型1種	— — —	〃 天井裏配線				
	〃	定温式スポット型1種						
Ⓓ	〃	イオン式 1種						
Ⓕ	〃	防爆型	Ⓝ	区分番号				

(注) 特記ナキカギリハ 1.2 (19) 配線トスル